

資 料 編



# 1 港区基本構想と港区基本計画

－「やすらぎある世界都心・MINATO」の実現をめざして－

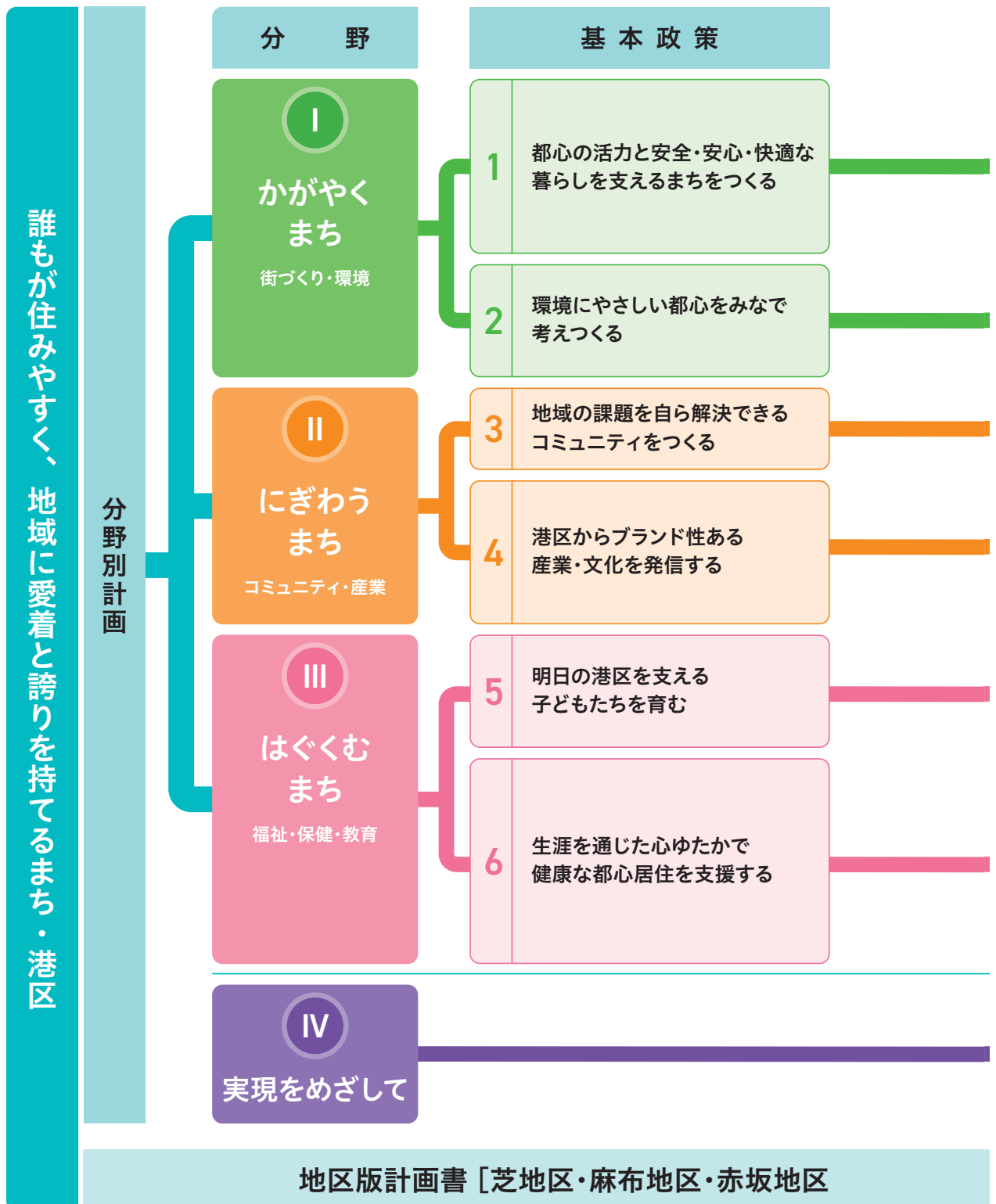
## (1) 港区基本構想



(2) 港区基本計画

## 計画の全体像

基本計画が定めるめざすまちの姿「誰もが住みやすく、地域に愛着と誇りを持てるまち・港区」を実現するため、各分野における区政の方向性を政策として示し、行政サービスを効果的に展開していきます。



## 政 策

- 1 多様な人びとがともに支え合う魅力的な都心生活の舞台をつくる
- 2 世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する
- 3 快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める
- 4 自助・共助・公助により災害に強い都心づくりを進める
- 5 安全で安心して暮らせる都心をつくる

- 6 持続可能な循環型の都心づくりを進める
- 7 人や生物にやさしい、環境負荷の少ない都心環境をつくる
- 8 環境に対する意識を高め、健康で快適に暮らせる生活環境をつくる

- 9 参画と協働により地域を支える多様なコミュニティをつくる
- 10 豊かな国際性を生かした多文化共生社会をつくる

- 11 伝統と最先端技術が融合した区内産業を支援する
- 12 港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する
- 13 港区ならではの魅力を生かした都市観光を展開する
- 14 豊かで多様な文化に包まれたまちづくりを進める

- 15 健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する
- 16 子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する
- 17 就学前児童ケアサービスを総合的に推進する

- 18 地域での支え合いと区民の自分らしく自立した地域生活を支援する
- 19 高齢者のいきいきと充実した地域での生活を支援する
- 20 障害者のゆたかで自立した地域での生活を支援する
- 21 区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する
- 22 誰もがスポーツを楽しむことができる機会の確保と環境を整備する
- 23 区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する

- 24 先端技術の活用により利便性の高い区民生活を実現する
- 25 平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する
- 26 行政資源を効果的・効率的に活用し、先駆的な施策を推進する

## ・高輪地区・芝浦港南地区] 別冊

## 基本計画施策の体系（港区基本計画 令和3～8年度から抜粋）

### 分野Ⅲ はぐくむまち

#### 基本政策5 明日の港区を支える子どもたちを育む

#### 政策15 健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する

### 政策の体系

#### 施策1 子どもの健やかな成長を支援する総合的な施策の推進

- 主な取組
- ① 放課後における児童の健全育成の推進 **計画事業** **重点課題5**
  - ② 子ども中高生プラザ・児童館等における児童健全育成機能の充実
  - ③ 青少年の健全育成のための支援
  - ④ 地域安全体制の確立

#### 施策2 子どもの権利擁護を重視した環境づくり

- 主な取組
- ① 「子どもの権利条約」の啓発
  - ② 児童虐待対策等の推進
  - ③ いじめセーフティネットコミュニティ事業の推進
  - ④ 子どもが相談しやすい体制の充実
  - ⑤ 子どもの意見を反映させた生活環境等の改善
  - ⑥ 里親登録の拡大と支援の充実による家庭養育の推進
  - ⑦ 施設退所後等の自立を支援

#### 施策3 支援が必要な子どもと家庭を確実に支える

- 主な取組
- ① ひとり親家庭の自立及び生活支援の推進
  - ② 相談事業の充実
  - ③ 子育て情報提供の充実
  - ④ ドメスティック・バイオレンス(DV)への対応
  - ⑤ 離婚前後の親への支援

#### 施策4 子ども・子育て支援に関するネットワークづくりの推進

- 主な取組
- ① 子育て家庭のネットワークづくりの推進
  - ② 子ども自身のネットワークづくりと地域の世代間交流の促進
  - ③ 保育園、幼稚園、子ども中高生プラザ、児童館、小学校での交流・連携
  - ④ 行政と家庭、地域、NPO、大学、企業等との連携
  - ⑤ 実習生の受け入れとボランティアの活用

#### 施策5 子どもの未来を応援する施策の推進

- 主な取組
- ① 教育・学習の支援
  - ② 生活環境の安定の支援
  - ③ 経済的安定の支援
  - ④ 地域で子どもの未来を応援する体制の整備

#### ドメスティック・バイオレンス

(元)配偶者や(元)恋人など親密な関係にある人からの暴力のこと。身体的暴力だけでなく、心理的、経済的な暴力を含みます。被害者・加害者ともに性別関係なく発生しています。

## 政策16 子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する

### 政策の体系

#### 施策1 「徳」「知」「体」の育成

- 主な取組
- 1 人権教育・道徳教育の推進
  - 2 読書活動の充実
  - 3 豊かな心の醸成
  - 4 学力向上の推進
  - 5 学校体育の充実による体力向上の推進
  - 6 食育の推進

#### 施策2 特別支援教育の推進

- 主な取組
- 1 特別支援教育の充実
  - 2 特別支援教育体制の確立
  - 3 特別支援教育体制の整備
- 計画事業 重点課題 4

#### 施策3 幼・小中一貫教育の推進

- 主な取組
- 1 幼・小中一貫教育の推進
  - 2 小学校教育への円滑な接続
  - 3 ICT教育の推進
  - 4 体験学習の充実
  - 5 学校の教育力の向上

#### 施策4 国際人育成の推進

- 主な取組
- 1 国際理解教育の充実
  - 2 グローバル化への対応

#### 施策5 安全・安心で魅力ある教育環境の整備

- 主な取組
- 1 学校施設の充実
  - 2 学校の情報化の推進
  - 3 安全・安心な教育環境の整備
  - 4 教員の負担軽減の推進
  - 5 科学への探究機会の充実
- 計画事業 重点課題 5  
計画事業 重点課題 1

#### 施策6 地域社会で支え合う学びの推進

- 主な取組
- 1 多様な主体との協働・連携
  - 2 地域とともにある学校づくり
  - 3 地域学校協働活動推進事業の充実
  - 4 郷土への愛着の醸成
  - 5 「チームとしての学校」の体制の整備

▶ みなと科学館プラネタリウム投影



#### 発達障害

社会的な場面における他人とのコミュニケーションの障害などの自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、知的発達に遅れはないが、読み書き計算などの習得や使用が困難である学習障害、じっとしていられなかったり、感情や注意力のコントロールが苦手であったりする注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢において発現するもの。

## 政策17 就学前児童ケアサービスを総合的に推進する

### 政策の体系

#### 施策1 保育園待機児童ゼロの継続

- 主な取組**
- ① 保育施設の充実 **計画事業** **重点課題5**
  - ② 認定こども園の整備
  - ③ みなと保育サポート事業の充実
  - ④ 保育施設を円滑に利用できる環境整備
  - ⑤ 大規模開発における認可保育園付置の要請
  - ⑥ 地域型保育事業の実施
  - ⑦ 認証保育所・認可外保育施設入所者への保育料助成の実施

#### 施策2 保育園における保育の質の向上

- 主な取組**
- ① 指導検査・訪問指導などによる保育の質の向上
  - ② 障害児保育の充実
  - ③ 乳幼児期にふさわしい心身の発達を促す保育の推進
  - ④ 病児・病後児保育の充実
  - ⑤ 保育園と幼稚園、小学校との連携
  - ⑥ 保育施設における安全確保の推進
  - ⑦ 保育従事職員の確保・定着の支援
  - ⑧ 保育士の業務負担軽減の推進

#### 施策3 子育て支援サービスの充実

- 主な取組**
- ① 在宅での子育て支援事業の推進
  - ② 生活スタイルの多様化に対応した子育て支援策の充実
  - ③ 保健師・助産師等による子育て支援事業の推進

#### 施策4 小学校入学前教育の充実

- 主な取組**
- ① 幼稚園の受入れ体制の充実
  - ② 地域での子育て支援事業の充実
  - ③ 私立幼稚園への支援
  - ④ 教員・保育士の指導力の向上



## 政策22 誰もがスポーツを楽しむことができる機会の確保と環境を整備する

### 政策の体系

#### 施策1 誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の推進

- 主な取組**
- 1 スポーツ活動に親しむ機会の充実と健康づくり
  - 2 スポーツ観戦の機会の創出
  - 3 港区の特性や資源を生かしたスポーツ活動の推進
  - 4 障害者のスポーツ活動の推進と障害者スポーツの観戦・体験機会の創出
  - 5 先端技術を活用したスポーツ活動の推進
  - 6 MINATOシティハーフマラソンの開催

#### 施策2 スポーツ活動を支援する担い手の育成と団体等との連携

- 主な取組**
- 1 スポーツボランティアの育成と活用
  - 2 総合型地域スポーツ・文化クラブ(スポーカル)の活性化
  - 3 地域スポーツ団体の活動支援
  - 4 (公財)港区スポーツふれあい文化健康財団との連携
  - 5 (一財)港区体育協会との連携

#### 施策3 スポーツを楽しむ場の確保と利用促進

- 主な取組**
- 1 区立のスポーツ施設等の整備と充実
  - 2 学校施設の活用の推進
  - 3 区内大学等のスポーツ施設の活用の推進

##### ▶ MINATOシティハーフマラソン



##### ファンラン種目

ファンラン=Fun Runningの略称。競技ではなく、楽しむことを目的として走ること。

## 政策23 区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する

### 政策の体系

#### 施策1 生涯学習施設の機能の充実

- 主な取組
- ① 生涯学習情報の発信強化
  - ② 生涯学習施設の利用団体との連携充実

#### 施策2 学習機会及び学びの成果を生かす機会の充実

- 主な取組
- ① 生涯学習に関する講座の充実
  - ② ICTを活用した生涯学習の推進
  - ③ 学びの成果を生かす機会の充実
  - ④ 多様な主体による学習資源の活用

#### 施策3 図書館サービスの推進

- 主な取組
- ① 図書館サービスの基盤となる施設整備の推進 計画事業 重点課題 5
  - ② あらゆる人々の学びを支える資料や環境の充実とサービスの提供
  - ③ 子どもから成人に至るステップに応じた読書活動の推進
  - ④ あらゆる人々が読書を楽しむための利便性の向上
  - ⑤ 多様な主体との連携による図書館資料の活用と事業の展開

#### 施策4 自然・歴史文化資源の保全・継承・活用の推進

- 主な取組
- ① 港区史編さん
  - ② 港区教育史編さん
  - ③ 郷土資料の調査・研究・収集活動の推進
  - ④ 自然・歴史文化資源のデジタル形式の保存と公開
  - ⑤ 伝統工芸等の記録による保存と継承手法の検討

#### 施策5 区民が誇りに思える郷土意識の醸成

- 主な取組
- ① 文化財保護意識の醸成
  - ② 文化財保護活動推進のための講座の開催

## 政策25 平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する

### 政策の体系

#### 施策1 平和を尊重する文化を世界に発信

- 主な取組
- ① 国際理解・平和教育の充実
  - ② 平和事業の充実
  - ③ 区民参加による平和事業の推進

#### 施策2 人権を尊重する社会の実現

- 主な取組
- ① 人権問題の解決
  - ② 相談体制の充実
  - ③ 区民・企業に対する啓発活動の推進
  - ④ 人権尊重社会の構築

#### 施策3 性別等にとらわれず自分らしく生きる男女平等参画社会の実現

- 主な取組
- ① 審議会等委員の女性参画の推進
  - ② 女性に対する暴力防止と啓発
  - ③ 男女平等の推進
  - ④ 男女平等参画センター(リーブラ)の充実

#### 施策4 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現

- 主な取組
- ① ワーク・ライフ・バランスの促進
  - ② 男性の家庭・地域への参加のための支援

#### 施策5 区民意見の区政への反映

- 主な取組
- ① 区民参画のための区政情報等の発信
  - ② 区民の声を聴く広聴機能の拡充
  - ③ 区民参画の充実

#### 施策6 区民から信頼される透明性が高く開かれた区政の推進

- 主な取組
- ① オープンデータ化による情報公開の拡充
  - ② 情報公開制度の適正な運用
  - ③ 自己情報開示請求制度の適正な運用
  - ④ 個人情報及び特定個人情報の保護

## 2 各種委員名簿

### (1) 港区奨学資金運営協議会委員

令和3年3月31日現在

	氏名	役職
議長	青木 康平	副区長
委員	二島 豊司	区議会議長
//	阿部 浩子	区議会副議長
//	なかまえ 由紀	区議会保健福祉常任委員会委員長
//	清家 あい	区議会区民文教常任委員会委員長
//	丸山 たかのり	区議会区民文教常任委員会副委員長
//	浦田 幹男	教育長
//	星川 邦昭	教育委員会事務局教育推進部長
//	湯川 康生	教育委員会事務局学校教育部長
//	佐々木 希久子	区立港南中学校長
//	小林 傑	区立白金の丘学園白金の丘中学校長
幹事	村山 正一	教育委員会事務局教育推進部教育長室長
//	篠崎 玲子	教育委員会事務局学校教育部教育指導担当課長

注 港区奨学資金に関する条例施行規則・港区奨学資金運営協議会規程

### (2) 港区社会教育委員

区分	氏名	役職
学識経験者	坂口 緑	明治学院大学社会学部教授
	福永 睦子	秀明大学学校教師学部教授
	柴田 彩千子	東京学芸大学教育学部准教授
社会教育関係者	伊藤 光一	小学校PTA連合会会長
	篠田 徹也	中学校PTA連合会会長
	寺西 伸政	青少年委員会会長
家庭教育関係者	井上 尚子	特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク事務局長
学校教育関係者	酒井 正美	麻布幼稚園長
	高山 直也	青山小学校長
	渡邊 常次	三田中学校長

注 社会教育法・港区社会教育委員の設置に関する条例・港区社会教育委員会議規則

(3) 港区青少年委員

氏名	地域（中学校区）	氏名	地域（中学校区）
寺西 伸政	御成門	芝 耕太郎	白金
滝沢 寿子		太田 智昭	
星野 智仁	三田	安達 伸幸	六本木
高波 美穂		岩本 全史	
廣田 千秋		黒須 輝人	
細谷 尚子	高松	古長谷 聡	高陵
信夫 浩		佐野 紀興	
土屋 貴子		綿谷 和宏	
池田 扶美	港南	三浦 倫	赤坂
妻鳥 操		福原 恵美	
門屋 俊吾		大藪 陽子	青山
野本 達矢		中神 潤	
乾 義浩		ファン フローレス	
高家 多希雄		間瀬 法美	お台場
		大山 由紀子	

注 港区青少年委員の設置等に関する規則

(4) 港区文化財保護審議会委員

氏名	専門	所属	氏名	専門	所属
浅井 京子	美術史 (彫刻)	元 早稲田大学 會津八一記念博物館	谷川 章雄	考古学 民俗学	早稲田大学
岩淵 令治	歴史 (近世史)	学習院女子大学	都倉 武之	歴史 (近代史)	慶應義塾福澤研究センター
漆原 徹	歴史 (古文書)	武蔵野大学	藤井 恵介	建築史	元 東京大学
河合 正朝	美術史 (絵画)	元 慶應義塾大学	松本 健	考古学 地域史	元 港区教育委員会 学芸員

注 港区文化財保護条例

(5) 港区スポーツ運営協議会委員

氏名	所属
師岡 文男	上智大学名誉教授、スポーツ庁参与
福島 友子	一般財団法人港区体育協会
山本 淳子	港区自主クラブ連絡協議会
田村 諭	港区立小学校副校長会
伊藤 光一	港区立小学校PTA連合会
山根 洋子	港区心身障害児・者団体連合会
杉山 厚子	港区老人クラブ連合会
伊藤 洋	港区スポーツ推進委員協議会

注 港区スポーツ運営協議会規則

(6) 港区スポーツ推進委員

氏名	地域（中学校区）	氏名	地域（中学校区）
島田 万里子	御成門	齊藤 秀朋	白金
波木 健太郎		喜早 理香	
和田 重一	三田	小内 清子	六本木
宇山 芳人		青柳 三守	
大村 信一		藤原 いずみ	
前川 光一		豊吉 宗寛	高陵
今野 由理子		高松	荒川 純子
繁田 ゆみ子	内田 教彦		
入船 浩明	港南	猪俣 勉	青山
上田 徹		川島 健人	
奈良 信一		伊藤 洋	
小田 直人		森田 眞理	お台場
石賀 健		横田 尚彦	
上原 優子		桂 宗良	
		森島 眞江	

注 港区スポーツ推進委員に関する規則

### 3 港区教育委員の推移

年	昭和27年	昭和28年	昭和29年	昭和30年	昭和31年	昭和32年	昭和33年	昭和34年	昭和35年	昭和36年																																																							
職	1952年	1953年	1954年	1955年	1956年	1957年	1958年	1959年	1960年	1961年																																																							
委員	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>川瀬 潔</td> <td>9/30</td> <td>10/1</td> <td>塩坂 雄策</td> <td>3/25</td> <td>渡辺 八左衛門</td> <td>10/8</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>										11/1	川瀬 潔	9/30	10/1	塩坂 雄策	3/25	渡辺 八左衛門	10/8																																															
11/1	川瀬 潔	9/30	10/1	塩坂 雄策	3/25	渡辺 八左衛門	10/8																																																										
委員	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>9/30</td> <td>10/1</td> <td>内藤 文質</td> <td>9/30</td> <td>11/1</td> <td>内藤 文質</td> <td>10/31</td> <td colspan="2">12/11</td> </tr> </table>										11/1	吉田 芳雄	9/30	10/1	内藤 文質	9/30	11/1	内藤 文質	10/31	12/11																																													
11/1	吉田 芳雄	9/30	10/1	内藤 文質	9/30	11/1	内藤 文質	10/31	12/11																																																								
委員	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>奈良岡 一</td> <td>9/30</td> <td>10/1</td> <td>黒須 輝</td> <td>9/30</td> <td>10/6</td> <td>黒須 輝</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>										11/1	奈良岡 一	9/30	10/1	黒須 輝	9/30	10/6	黒須 輝																																															
11/1	奈良岡 一	9/30	10/1	黒須 輝	9/30	10/6	黒須 輝																																																										
委員	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>多久 安信</td> <td>9/30</td> <td>10/1</td> <td>福田 房男</td> <td>9/30</td> <td>10/22</td> <td>五味原 松太郎</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>										11/1	多久 安信	9/30	10/1	福田 房男	9/30	10/22	五味原 松太郎																																															
11/1	多久 安信	9/30	10/1	福田 房男	9/30	10/22	五味原 松太郎																																																										
委員(区議選出)	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>10/16</td> <td>10/17</td> <td>8/3</td> <td>8/4</td> <td>4/30</td> <td>5/28</td> <td>5/26</td> <td>5/27</td> <td>9/30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小寺 為吉</td> <td>笠原 伝治</td> <td>井上 正彦</td> <td>岡 謙四郎</td> <td>吉田 岩五郎</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>										11/1	10/16	10/17	8/3	8/4	4/30	5/28	5/26	5/27	9/30		小寺 為吉	笠原 伝治	井上 正彦	岡 謙四郎	吉田 岩五郎																																							
11/1	10/16	10/17	8/3	8/4	4/30	5/28	5/26	5/27	9/30																																																								
小寺 為吉	笠原 伝治	井上 正彦	岡 謙四郎	吉田 岩五郎																																																													
教育長	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>3/31</td> <td>4/1</td> <td>吉田 正人</td> <td>9/30</td> <td>10/1</td> <td>吉田 正人</td> <td>9/30</td> <td>10/6</td> <td>杉浦 道雄</td> </tr> <tr> <td>小田 清一</td> <td colspan="9"></td> </tr> </table>										11/1	3/31	4/1	吉田 正人	9/30	10/1	吉田 正人	9/30	10/6	杉浦 道雄	小田 清一																																												
11/1	3/31	4/1	吉田 正人	9/30	10/1	吉田 正人	9/30	10/6	杉浦 道雄																																																								
小田 清一																																																																	
委員長	<table border="1"> <tr> <td>11/1</td> <td>10/30</td> <td>10/31</td> <td>10/26</td> <td>10/27</td> <td>10/10</td> <td>10/11</td> <td>5/27</td> <td>10/1</td> <td>9/30</td> <td>11/10</td> </tr> <tr> <td>多久 安信</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>吉田 芳雄</td> <td>塩坂 雄策</td> <td>黒須 輝</td> <td>福田 房男</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11/2</td> <td>11/1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10/23</td> <td>11/6</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>内藤 文質</td> <td>渡辺 八左衛門</td> </tr> </table>										11/1	10/30	10/31	10/26	10/27	10/10	10/11	5/27	10/1	9/30	11/10	多久 安信	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	塩坂 雄策	黒須 輝	福田 房男										11/2	11/1										10/23	11/6										内藤 文質	渡辺 八左衛門
11/1	10/30	10/31	10/26	10/27	10/10	10/11	5/27	10/1	9/30	11/10																																																							
多久 安信	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	吉田 芳雄	塩坂 雄策	黒須 輝	福田 房男																																																							
									11/2	11/1																																																							
									10/23	11/6																																																							
									内藤 文質	渡辺 八左衛門																																																							

注 昭和31年9月30日までは、旧「教育委員会法」期間

年 職	昭和37年	昭和38年	昭和39年	昭和40年	昭和41年	昭和42年	昭和43年	昭和44年	昭和45年	昭和46年	
	1962年	1963年	1964年	1965年	1966年	1967年	1968年	1969年	1970年	1971年	
委員	10/7 渡辺 八左衛門	12/16 渡辺 八左衛門								10/1 10/2 関根 萬治郎	
	12/17										
委員	12/10 稲葉 一郎										
	4/9			10/5 10/6 重岡 勝				4/8 重岡 勝			10/8 重岡 勝
委員	3/15 黒須 輝										
	6/1 林脇 林吉	10/5 10/6 林脇 林吉	10/5 10/6 林脇 林吉							10/1 林脇 林吉	
委員	12/17										
	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	
教育長	10/5 10/6 杉浦 道雄										
	10/5 10/6 杉浦 道雄			10/5 10/6 杉浦 道雄				6/9 6/10 川原 幸男			
委員長	10/22										
	11/9 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎	10/21 10/22 五味原 松太郎
	11/10 五味原 松太郎	10/21 10/22 渡辺 八左衛門	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉	10/21 10/22 林脇 林吉



年 職	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年				
	1972年	1973年	1974年	1975年	1976年	1977年	1978年	1979年	1980年	1981年				
委員	関根 萬治郎			10/1	関根 萬治郎			12/9	3/30		大山 忠市			
	重岡 勝		10/7	岸田 芳郎		3/23	3/24		岸田 芳郎					
委員	10/5	10/6	林脇 林吉		10/5	2/25	上田 健一		5/31	7/1	2/24 2/25		吉田 健一	
	石井 幾久子		12/16	3/30		石井 幾久子		3/29 3/30		石井 幾久子				
教育長	7/1	10/5	柴崎 久夫		7/4	7/5	南波 精一		10/5	10/6	10/5 10/6		稲葉 茂	
	6/30	川原 幸男	稲葉 茂		10/5		稲葉 茂		稲葉 茂					
委員長	10/21 10/22			10/21	10/22	10/21	10/22	10/21	10/22	10/21	10/22	10/21	10/22	10/21
	関根 萬治郎	林脇 林吉	関根 萬治郎	林脇 林吉	関根 萬治郎	関根 萬治郎	関根 萬治郎	石井 幾久子	岸田 芳郎	10/22	関根 萬治郎	10/21	石井 幾久子	岸田 芳郎

年 職	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年
	1982年	1983年	1984年	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年
委員	3/29 3/30 大山 忠市		3/29 大山 忠市		4/1 大山 忠市					
	3/23 岸田 芳郎		3/27 3/28 上田 健一		3/27 3/28 上田 健一		3/27 3/28 上田 健一			
委員	2/24 2/25 吉田 健一		2/24 2/25 吉田 健一		2/24 2/25 吉田 健一					
	3/29 石井 幾久子		3/31 石井 幾久子		3/30 稲田 悦子		4/1 稲田 悦子			
教育長	9/16 9/17 稲葉 茂		10/5 10/6 川口 正司		10/5 10/6 川口 正司		10/5 10/6 百瀬 沖正		12/5 12/6 馬田 博好	
	10/21 10/22 吉田 健一		10/21 10/22 吉田 健一		10/21 10/22 大山 忠市		10/21 10/22 大山 忠市		10/21 10/22 吉田 健一	
委員長	10/21 10/22 大山 忠市		10/21 10/22 上田 健一		10/21 10/22 上田 健一		10/21 10/22 上田 健一		10/21 10/22 上田 健一	
	10/21 10/22 吉田 健一		10/21 10/22 吉田 健一		10/21 10/22 吉田 健一		10/21 10/22 大山 忠市		10/21 10/22 上田 健一	

年 職	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年																								
	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年																								
委員	3/31																																	
	4/1	五味原 康							3/31	4/1	五味原 康																							
委員	3/27 3/28																																	
	上田 健一				松原 哲明			3/27	4/1	松原 哲明	3/31	4/1	小島 洋祐																					
委員	2/24 2/25																																	
	吉田 健一	吉田 健一				2/24	4/1	吉田 健一				3/31	4/1	澤 孝一郎																				
委員	3/31																																	
	4/1	大森 たへ子				3/31	4/1	西尾 瑠子				3/31	4/1	吉村 紀子																				
教育長	10/5 10/6																																	
	馬田 博好	馬田 博好				10/5	10/6	中村 勝弘				10/5	10/12	入戸野 光政																				
委員長	3/31 2/25 4/1																																	
	大山 忠市	4/2	吉田 健一	4/2	上田 健一	4/1	4/2	4/1	4/2	五味原 康	吉田 健一	2/24	2/24	吉田 健一	4/1	4/2	大森 たへ子	4/1	4/2	五味原 康	吉田 健一	3/31	4/1	松原 哲明	西尾 瑠子	3/31	4/1	五味原 康	吉田 健一	3/31	4/1	松原 哲明	3/31	4/1

注 任期は前委員長の残任期間

年 職	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
委員	五味原 康 3/31		五味原 康 7/26		五味原 康 7/25 7/26		南條 弘至 11/29		綱川 智久 4/1	
	小島 洋祐 3/31 4/1		小島 洋祐 3/31 4/1		小島 洋祐 3/31 4/1		小島 洋祐 3/31 4/1		小島 洋祐 3/31 4/1	
委員	澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1	
委員	吉村 紀子 3/31		横矢 真理 7/26		横矢 真理 7/25 7/26		半田 吉惠 7/25 7/26		半田 吉惠 7/25 7/26	
教育長	入戸野 光政 10/11 10/12		高橋 良祐 10/11 10/12		高橋 良祐 10/11 10/12		高橋 良祐 10/11 10/12		高橋 良祐 10/11 10/12	
	五味原 康 3/31		五味原 康 3/31 4/1		五味原 康 3/31 4/1		五味原 康 3/31 4/1		五味原 康 3/31 4/1	
委員長	吉村 紀子 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1	
	吉村 紀子 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1		澤 孝一郎 3/31 4/1	

年 職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年
	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
委員	綱川智久 7/25 7/26	綱川智久 7/25 7/26								
		田谷克裕 3/31 4/1								
委員		小島洋祐 3/31 4/1								
		小島洋祐 3/31 4/1								
委員		澤孝一郎 3/31 4/1								
		澤孝一郎 3/31 4/1								
委員	半田吉恵 7/25 7/26	永山幸江 7/25 7/26								
		薩田知子 7/25 7/26								
教育長	高橋良祐 10/11 10/12	小池眞喜夫 10/11 10/12								
		青木康平 10/11 10/12								
委員長	半田吉恵 3/31 4/2	小島洋祐 3/31 4/1								
		澤孝一郎 3/31 4/1								
委員長	澤孝一郎 3/31 4/1	澤孝一郎 3/31 4/1								
		綱川智久 3/31 4/1								
委員長	澤孝一郎 3/31 4/1	澤孝一郎 3/31 4/1								
		小島洋祐 3/31 4/1								

注 教育委員会制度の改正により廃止

年 職	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	2022年	2023年	2024年	2025年
委員		田谷 克裕 3/31		
委員		中村 博 3/31		
委員		山内 慶太 3/31		
委員		寺原 真希子 7/25		
教育長		10/11 浦田 幹男		

#### 4 戦後の港区教育史年表

年	教育関係事項
昭和 20 (1945)	8月 終戦 学校授業再開について通達 10月 「戦時教育令」廃止 12月 区内国民学校集団疎開児童帰京
21 (1946)	3月 区内国民学校集団疎開完了 5月 都道府県・市町村に「社会教育委員」が置かれる。 11月 「日本国憲法」公布 12月 区内公立国民学校ララ物資による学校給食開始（脱脂粉乳・缶詰の副食補給）
22 (1947)	3月 芝、麻布、赤坂の三区を合併し、港区発足 「教育基本法」「学校教育法」公布 4月 「6・3・3・4制」が実施され、9年の義務制となる。 学制変更により区内国民学校を東京都港区立〇〇小学校と改称する。 東京市西桜・麻布・南山・中之町幼稚園を港区立西桜・麻布・南山・中之町幼稚園と改称 北芝中学校 鞆絵小学校内に開校（桜田小学校に分教室設置） 愛宕中学校 愛宕小学校廃校跡に入居開校 芝浜中学校 開校（神明小学校内） 港中学校 元愛宕国民学校跡に開校 朝日中学校 三光小学校内に開校 城南中学校 都立城南中学校内に開校 赤坂中学校 檜町小学校内に開校（都立赤坂女子商業学校と併設） 新星中学校 都立第一中学校内に併設開校
23 (1948)	4月 港区体育会発足 新星中学校 青山中学校と改称（青南小学校内に移転） 7月 「教育委員会法」公布 沼津臨海学園実施 9月 港区教育研究会発足
24 (1949)	4月 高松中学校 白金小学校内に開校 5月 高松中学校 新校舎落成 白金小学校から移転 7月 港区の紋章と区歌制定 赤坂中学校 氷川小学校へ移転 麻布教育会共催箱根ニコニコ高原学園夏季学園実施 9月 東京都から23区に小・中学校の学校財産が無償移譲された。
25 (1950)	2月 港区立小学校PTA連合会結成 5月 港中学校 新校舎落成 元愛宕高等小学校から移転 港区青少年問題協議会設置 9月 区内小学校完全給食実施 港区麻布野球場 開設 10月 千代田、中央、新宿、港の各区共催で港区桜川小学校に初めて成人学校を開設

年	教 育 関 係 事 項	
昭和 26 (1951)	2月 御田小学校 4月 朝日中学校 高陵中学校 芝浜中学校 城南中学校	三期工事校舎落成（二部授業解消） 始業式新校舎建設敷地で実施 南山小学校内に開校 竹芝小学校内に仮校舎を設置 新校舎落成
	6月 赤坂区臨海学園を港区立沼津養護学園として使用開園 11月 港区立学校に学校警備員制度実施	
27 (1952)	1月 朝日中学校 7月 高松中学校 11月 区市町村教育委員会が全国一斉に発足	校地拡張のため隣接地購入 新校舎落成 白金小学校から全部移転 港区教育委員会発足（教育委員選挙による選出）
28 (1953)	4月 飯倉小学校 8月 港区麻布庭球場	復興開校 開設
29 (1954)	4月 赤坂中学校 5月 港中学校	新校舎落成 氷川小学校から移転 校地拡張（990平方メートル）
30 (1955)	3月 青山中学校 4月 東町小学校 南海小学校 11月 学童擁護員が採用され区内小学校に配置される。	旧陸軍大学校を譲り受け、青南、青山小学校から移転 再び本村小学校で復興開校 聖坂国民学校跡地に新校舎落成移転
31 (1956)	2月 北芝中学校 3月 箱根ニコニコ高原学園 6月 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布 任命制による新教育委員会発足 芝浜中学校 9月 神明小学校	新校舎落成 鞆絵・桜田小学校から移転 麻布教育会より港区に寄付される。 新校舎落成 竹芝小学校から移転 心身障害学級（ひまわり学級）設置
32 (1957)	2月 高輪台小学校 4月 東京都23区に「指導室」が設置される。	学校給食自家製パン実施
33 (1958)	4月 城南中学校 三河台中学校 6月 芝浜中学校 12月 芝浜中学校	心身障害学級開設 港区立城南中学校三河台分校として開校 校地拡張（2,502平方メートル） 校地拡張（290平方メートル）
34 (1959)	3月 本村小学校 三田図書館 4月 市町村に「社会教育主事」を置く。 11月 港区青少年対策地区委員会発足	新校舎落成 新築開館



年	教 育 関 係 事 項	
昭和 35 (1960)	1月 赤坂中学校 4月 三河台中学校 5月 赤坂小学校 8月 赤坂中学校 10月 港区青山野球場・庭球場	校地拡張（5,247平方メートル） 城南中学校より独立開校 新校舎落成（鉄筋） 新校舎落成（鉄筋） 開設
36 (1961)	3月 芝小学校 高松中学校 4月 桜田幼稚園 氷川小学校 高松中学校 西桜小学校	新校舎落成（鉄筋） 新校舎落成（鉄筋） 桜田小学校内に開園 心身障害学級（ぎんなん学級）開設 心身障害学級開設 小規模校となり、統廃合問題起こる。
37 (1962)	5月 赤坂小学校 12月 青山中学校	改築校舎落成（鉄筋） 道路拡張のため校地1,320平方メートル余削減
38 (1963)	3月 芝小学校 4月 芝浦小学校 港南中学校 6月 千葉県富山町 8月 赤坂図書館	校舎落成（鉄筋） 分校開校（芝浦海岸通6の2） 開校 芝浜中学校から移転 岩井海岸で臨海学園実施開始 新築開館
39 (1964)	4月 竹芝幼稚園 芝浦小学校分校 芝浦幼稚園 筭幼稚園 桜小学校 桜小学校 6月 港区青年館 8月 港区埠頭少年野球場	竹芝小学校内に開園 港区立港南小学校として独立開校 芝浦小学校内に開園 筭小学校内に開園 開校（南桜・西桜小学校統合）旧西桜小学校で開校式 新校舎（旧南桜小学校校舎改修）へ移転 区役所別館内に開設 開設
40 (1965)	2月 中之町幼稚園 4月 三光幼稚園 青葉幼稚園 本村小学校	園舎改築落成（檜町小学校から移転） 三光小学校内に開園 青山小学校内に開園 心身障害学級（わかたけ学級）開設
41 (1966)	1月 教育センター 4月 神明幼稚園 7月 小諸高原学園 区立中学校	開設（旧西桜小学校） 神明小学校内に開園 長野県小諸市北竹原に開設 静岡県下田で夏季学園開始

年	教 育 関 係 事 項	
昭和 42 (1967)	3月	飯倉小学校 新校舎落成 城南中学校 校舎落成
	4月	東町幼稚園 東町小学校内に開園 南海幼稚園 南海小学校内に開園 鞆絵幼稚園 鞆絵小学校内に開園 三田図書館高輪分室 開室
	7月	箱根ニコニコ高原学園 鉄筋2階建園舎改築落成
	8月	芝幼稚園 園舎落成
	11月	港区檜町弓道場 開設
43 (1968)	3月	港区青年館 旧西桜小学校改築開館（教育センター併設） 高松中学校 校舎落成
	4月	芝幼稚園 芝小学校内に開園 青南幼稚園 青南小学校内に開園 氷川幼稚園 氷川小学校内に開園
	6月	氷川小学校 情緒障害学級設置 筭小学校 心身障害学級設置
	7月	西桜幼稚園 桜小学校内に開園 この年をもって港区立中学校下田臨海学園は中止となる。
44 (1969)	3月	愛宕中学校、北芝中学校統合 御成門中学校設立 港区社会教育委員制度発足
	4月	御成門中学校 開校 飯倉幼稚園 飯倉小学校内に開園 神応幼稚園 神応小学校内に開園 港南幼稚園 開園（独立園舎）
	7月	御成門中学校 校舎等落成 旧愛宕・北芝中学校から移転 鞆絵幼稚園 園舎落成移転
45 (1970)	4月	赤坂幼稚園 赤坂小学校内に開園 芝浦小学校 校舎落成移転 芝浦幼稚園 園舎落成移転 赤羽幼稚園 赤羽小学校内に開園 東町幼稚園 園舎落成
	12月	高輪図書館 独立開館
46 (1971)	4月	本村幼稚園 本村小学校内に開園 港区教育委員会庶務課に総合体育館建設専任主査設置、スポーツ施設準備室開室
	6月	高陵中学校 校舎改築落成
	7月	鞆絵小学校 校舎等落成 旧愛宕中学校校舎から移転 鞆絵幼稚園 園舎落成移転
	10月	港南小学校 首都高速道路の影響で全校舎防音・冷暖房完備

年	教 育 関 係 事 項		
昭和 47 (1972)	4月	南海小学校 校舎落成 港区お台場運動広場 開設 港区スポーツセンター建設特別施設建設本部設置	
	6月	麻布小学校 隣接用地買収	
		赤坂中学校 校舎落成	
	8月	青南幼稚園 園舎建築用地買収（南青山4-18-17）	
		麻布小学校 アナライザー教室完成	
	9月	芝浜中学校 校地拡張	
	10月	桜田小学校 言語障害通級学級開設	
	11月	御田小学校 校地拡張	
	12月	青山小学校 アナライザー教室完成	
48 (1973)	2月	南海小学校 校舎改築落成 南海幼稚園 園舎改築落成	
	3月	三光幼稚園 独立園舎落成	
	4月	氷川小学校 情緒障害児通級学級（つぼみ学級）開設 港区芝プール 東京都より移管され区営として開設	
	7月	麻布図書館 新築移転	
	8月	御成門中学校 アナライザー教室完成 高輪台小学校 P T A主催千葉岩井水泳教室開始	
	9月	白金小学校 アナライザー教室設置	
	10月	東町幼稚園 園舎落成移転	
		朝日中学校 改築校舎落成	
	11月	三河台中学校 鳥居坂グラウンド開場	
	49 (1974)	3月	筈小学校 肢体不自由児学級開設
		4月	東町小学校 校舎改築落成 東町幼稚園 園舎改築落成
		白金台幼稚園 白金台小学校内に開園	
6月		「学校教育法」 一部改正に基づき教頭職を法制化	
8月		赤羽小学校 校舎落成 白金台幼稚園 独立園舎落成移転	
10月		青山中学校 L L教室完成	
12月		御田小学校 自然教育園完成 港区立教育センター 新築開設	
50 (1975)		3月	港区総合体育館「スポーツセンター」 開館 赤羽幼稚園 園舎改築
	4月	高輪幼稚園 開園	
	51 (1976)	3月	青南幼稚園 独立園舎落成
4月		高輪幼稚園 港区最初の独立園として専任園長就任 港区青山社会教育会館 落成開館	
12月		筈幼稚園 改築園舎落成移転 港南中学校 L L教室完成	

年	教 育 関 係 事 項	
昭和 52 (1977)	1月 御田小学校 3月 神明小学校、 神明幼稚園 筭小学校 4月 桜田小学校 6月 御田小学校	校地拡張 改築校舎落成移転 改築校舎落成 難聴通級学級（きこえの教室）開設 校地拡張
53 (1978)	1月 三河台中学校 5月 南山幼稚園 芝浦幼稚園 南山小学校	LL教室完成 改築園舎落成 改築園舎落成移転 改築校舎落成
54 (1979)	3月 芝浜中学校 沼津養護学園 港南小学校 伊豆健康学園 6月 伊豆健康学園 7月 みなと図書館 12月 白金小学校	LL教室完成 沼津健康学園と改称 アナライザー・視聴覚室完成 桜川小学校養護学級に位置づける。 沼津から移転し開園 区資料室併設開館 改築校舎落成
55 (1980)	4月 神明小学校 城南中学校 芝浦中央公園	肢体不自由学級（たけのこ学級）開設 肢体不自由学級開設 庭球場開設
56 (1981)	2月 各学校に防災行政無線設備設置 7月 青南小学校 9月 芝浦小学校 10月 青葉幼稚園	改築校舎落成 校庭拡張 独立園舎落成移転
57 (1982)	4月 三田図書館 6月 青山小学校	改築落成 館内に港郷土資料館併設 改築校舎落成
58 (1983)	3月 芝小学校、芝幼稚園 4月 港南小学校 港南中学校 12月 芝浜中学校	改築校舎落成 肢体不自由学級（たけのこ学級）開設、神明・筭小学校の肢体不自由学級を統合 城南中学校の肢体不自由学級を移設開設 改築校舎落成移転
59 (1984)	4月 南海小学校 白金台幼稚園 10月 青山中学校	情緒障害通級学級（つぼみ学級）氷川小学校から分離開設 独立園となり専任園長就任 改築校舎落成
60 (1985)	3月 氷川小学校 氷川幼稚園 4月 青山小学校 港区立学校適正規模等調査会設置 8月 港区として「平和都市宣言」を行う。	改築校舎落成 改築園舎落成 心身障害学級（あすなろ学級）開設 港区立学校適正規模等調査会設置 港区として「平和都市宣言」を行う。

年	教 育 関 係 事 項
昭和 61 (1986)	2月 麻布小学校 改築校舎落成 麻布幼稚園 改築園舎落成 3月 港区立学校適正規模等調査会が最終報告書 8月 港区平和青年団広島派遣（第1回） 9月 神明小学校 校庭拡張運動広場整備完了 10月 港区平和青年団中国派遣（第1回） 11月 伊豆大島三原山大噴火 緊急避難 大島町各学校児童・生徒編入学実施 12月 伊豆大島町各校編入児童・生徒順次転出帰島
62 (1987)	2月 港区役所 新庁舎竣工 港区教育史発刊 10月 東京都港区立学校適正規模等審議会発足 11月 港南中学校 改築校舎落成
63 (1988)	3月 桜田小学校 改築校舎落成移転 7月 東京都港区立学校適正規模等審議会が中間答申 11月 竹芝小学校 芝小学校と統合を決定
平成 元 (1989)	3月 竹芝小学校、竹芝幼稚園を廃止 4月 竹芝小学校、芝小学校と統合 12月 東京都港区立学校適正規模等審議会が最終答申
2 (1990)	1月 檜町小学校 改築校舎落成移転 三光小学校 改築校舎落成移転 3月 「区立学校適正規模等の答申について」の基本的方向づけを決定 4月 三光幼稚園 独立園となり専任園長就任 青南幼稚園 独立園となり専任園長就任 6月 檜町小学校 屋内温水プールの一般開放 9月 桜田・桜・靱絵小学校の統合を決定
3 (1991)	3月 桜田・桜・靱絵小学校 廃止 桜田・靱絵幼稚園 廃止 本村小学校 改築校舎落成 4月 御成門小学校開校（桜田・桜・靱絵小学校を統合） 旧桜小学校で開校式 郊外運動施設（江戸川河川敷グランド借上げ）の確保 靱絵小学校から御成門小学校へ、通級指導学級（ことばときこえの教室）を移設開設 筈小学校に日本語学級設置 7月 本村小学校 屋内温水プールの一般開放 9月 赤坂・檜町小学校の統合を決定 赤坂幼稚園の廃園を決定

年	教 育 関 係 事 項
平成 4 (1992)	<p>3月 高松中学校 改築校舎落成 赤坂小学校、赤坂幼稚園 廃止</p> <p>4月 赤坂小学校 檜町小学校と統合 社会体育課に学校施設開放主査を設置</p> <p>7月 高松中学校 屋内温水プールの一般開放</p> <p>9月 氷川・檜町小学校の統合を決定 氷川幼稚園の廃園を決定 学校週5日制開始（毎月第2土曜日を休業日とする。）</p>
5 (1993)	<p>3月 氷川・檜町小学校 廃止 氷川幼稚園 廃止</p> <p>4月 赤坂小学校 開校（氷川・檜町小学校を統合） 旧檜町小学校で開校式</p> <p>6月 小諸高原学園 体育館落成</p> <p>8月 御成門・桜川小学校の統合を決定</p>
6 (1994)	<p>3月 御成門小学校 新築校舎落成 桜川小学校 廃止</p> <p>4月 桜川小学校 御成門小学校と統合 芝浦幼稚園 独立園となり専任園長就任</p> <p>6月 御成門中学校 改築校舎落成</p> <p>7月 箱根ニコニコ高原学園 改築園舎落成</p> <p>10月 御成門・神明小学校の統合を決定</p> <p>11月 御成門中学校 屋内温水プールの一般開放</p>
7 (1995)	<p>3月 高輪図書館 高輪コミュニティーぷらざ内に改築移転 神明小学校 廃止</p> <p>4月 神明小学校、御成門小学校と統合 心身障害学級（ひまわり学級）を赤羽小学校に移転 中之町幼稚園 独立園となり専任園長就任</p> <p>8月 「区立学校適正規模等の答申について」の今後の取組み指針を決定</p>
8 (1996)	<p>3月 西桜幼稚園 廃止</p> <p>4月 お台場学園港陽小学校・中学校 開校 にじのはし幼稚園 開園</p> <p>7月 港南図書館 開館</p>
9 (1997)	<p>3月 赤坂図書館 移転開館</p> <p>8月 中之町幼稚園 改築園舎落成 城南・三河台中学校の廃止、六本木中学校の設置を決定</p> <p>9月 区立図書館における日曜日一斉開館の実施 港区教育史資料編発刊</p>

年	教 育 関 係 事 項
平成 10 (1998)	<p>3月 城南・三河台中学校 廃止 高輪台小学校製パン事業廃止 青年館 廃止</p> <p>4月 六本木中学校 開校（城南・三河台中学校を統合） 旧三河台中学校で開校式 六本木中学校 心身障害学級を開設 生涯学習センター 開館 教育委員会事務局組織機構改革実施及び事務事業のうちスポーツセンター・運動場・生涯学習センターの管理運営を（財）スポーツふれあい文化健康財団に委託</p> <p>10月 区立幼稚園配置計画の基本方針決定</p>
11 (1999)	<p>4月 中之町幼稚園で3年保育開始 三光幼稚園 三光小学校長が併任園長に就任</p> <p>6月 生涯学習推進本部発足 適応指導教室（つばさ教室） 開設</p>
12 (2000)	<p>2月 六本木中学校 新築校舎落成（旧城南中学校跡地）港区初の教科教室型校舎</p> <p>3月 南海・御田小学校 廃止 港区生涯学習推進計画策定</p> <p>4月 都区制度改革に伴う「地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第59条」の廃止により、初めて基礎的な地方公共団体の執行機関として教育行政を行う。 御田小学校 開校（南海・御田小学校を統合） 南海・東町幼稚園 休園</p> <p>10月 芝浜・港中学校の統合と三田中学校の設置を決定</p>
13 (2001)	<p>3月 芝浜・港中学校 廃止 伊豆健康学園 廃止</p> <p>4月 三田中学校 開校（芝浜・港中学校を統合） 飯倉・青葉幼稚園 休園</p>
14 (2002)	<p>3月 浜松町少年運動広場 廃止</p> <p>4月 港区立学校評議員制度実施 新学習指導要領実施（学校完全週5日制の実施） 芝給水所公園運動場 開設</p> <p>8月 赤坂小学校 増築棟完成</p> <p>9月 高輪・にじのはし幼稚園で子育てサポート保育開始 大規模改修のため、高輪台小学校が旧芝浜中学校へ移転</p> <p>10月 スポーツセンタープール棟 開設</p> <p>11月 「これからの港区の教育を考える委員会報告書」を答申</p>

年	教 育 関 係 事 項
平成 15 (2003)	<p>3月 南海・飯倉・東町・青葉幼稚園 廃止 小諸高原学園 廃止 みなと図書館資料室を廃止、参考資料コーナーを開設 一部資料は港郷土資料館へ移管</p> <p>4月 新小・中一年生の学校選択希望制の実施 神明幼稚園 休園</p> <p>8月 神明幼稚園 廃止</p> <p>12月 飯倉小学校の廃止決定</p>
16 (2004)	<p>3月 飯倉小学校 廃止</p> <p>4月 飯倉小学校、麻布小学校と統合</p> <p>9月 放課後児童育成事業開始</p>
17 (2005)	<p>2月 高輪台小学校 校舎竣工</p> <p>4月 区立図書館における祝日一斉開館の実施 芝幼稚園・神応幼稚園・筈幼稚園 休園</p> <p>7月 第8回構造改革特別区域計画「国際人育成を目指す教育特区」認定</p> <p>9月 三田中学校 校舎改築のため旧芝浜中学校に移転</p> <p>10月 NPOとの協働により特別支援教育支援事業を実施</p>
18 (2006)	<p>3月 「港区立図書館基本計画」、「港区子ども読書活動推進計画」策定</p> <p>4月 「国際人育成を目指す教育特区」計画に基づき、小学校8校、中学校10校で教育特区校としての教育を実施 青山中学校 特別支援学級（知的障害）を開設</p> <p>6月 「港区教育振興プラン」を策定</p> <p>10月 芝公園多目的運動場（アクアフィールド芝公園）開設</p>
19 (2007)	<p>3月 芝幼稚園・神応幼稚園・筈幼稚園 廃止</p> <p>4月 赤坂図書館 移転 「国際人育成を目指す教育特区」計画に基づき、全小・中学校で教育特区校としての教育を実施 六本木中学校 特別支援学級（知的障害）に名称変更</p> <p>7月 改築のため、教育センターが仮施設に移転 港区小中学生海外派遣事業開始</p> <p>9月 園舎改築のため、白金台幼稚園が仮設園舎に移転</p> <p>10月 校舎改築のため、高陵中学校が仮設校舎に移転</p> <p>11月 港区教育推進月間事業開始 総合型地域スポーツ・文化クラブ六本木（スポーカル六本木）設立</p>



年	教 育 関 係 事 項
平成 20 (2008)	<p>3月 新スポーツネット（スポーツ施設予約システム）稼動によりインターネット予約開始</p> <p>3月 港区特別支援教育推進計画策定</p> <p>4月 にじのはし幼稚園で3年保育開始 港南小学校 特別支援学級（わかば学級）を開設 大学生等対象奨学資金貸付制度開始</p> <p>5月 港陽中学校 屋内温水プールの一般開放</p> <p>7月 芝浦南ふ頭公園運動広場（かいがんぱ〜く） 開設</p>
21 (2009)	<p>1月 白金台幼稚園 園舎竣工 新園舎に移転</p> <p>2月 港区幼児教育振興アクションプログラム策定</p> <p>3月 麻布図書館改築のため休館 港区教育振興プラン改定</p> <p>4月 白金台幼稚園で3年保育開始 三田・赤坂・高輪・港南各図書館に指定管理者制度導入 麻布図書サービスセンター 開設</p> <p>10月 三田中学校 校舎竣工</p> <p>12月 高陵中学校 校舎竣工</p>
22 (2010)	<p>1月 三田中学校 新校舎に移転</p> <p>2月 高陵中学校 新校舎に移転</p> <p>3月 港南小学校 校舎竣工 新校舎に移転</p> <p>4月 小中一貫教育校「お台場学園」開校 赤坂中学校 特別支援学級（情緒障害）を開設</p> <p>6月 高陵中学校 屋内温水プールの一般開放</p> <p>7月 港南小学校 屋内温水プールの一般開放</p> <p>12月 芝浦幼稚園園舎・芝浦小学校校舎竣工 芝浦幼稚園 新園舎に移転 芝浦小学校 新校舎に移転</p>
23 (2011)	<p>2月 港南幼稚園 園舎竣工</p> <p>3月 港南幼稚園 新園舎に移転</p> <p>4月 芝浦・高輪・港南各幼稚園で3年保育開始 港南中学校 特別支援学級（知的障害）を開設 区立小学校・中学校で月2回の土曜授業実施</p> <p>12月 高輪図書館分室の開設</p>
24 (2012)	<p>2月 港区教育振興プラン改定</p> <p>3月 港区幼児教育振興アクションプログラム改定 港区スポーツ推進計画策定 港区立図書館基本計画（第2次）策定 港区子ども読書活動推進計画（第2次）策定</p> <p>4月 青南幼稚園で3年保育開始 校舎改築のため、朝日中学校が仮校舎（三光小学校内）に移転 東町小学校で国際学級の本格実施</p>

年	教 育 関 係 事 項
平成 25 (2013)	4月 麻布幼稚園で3年保育開始 7月 総合型地域スポーツ・文化クラブ高松（スポーカル高松）設立 12月 赤坂弓道場から愛宕弓道場に移転
26 (2014)	2月 港区幼稚園教育振興方針策定 3月 港区学校情報化アクションプラン策定 4月 麻布幼稚園 独立園となり専任園長就任 5月 麻布図書館竣工 6月 麻布図書サービスセンター閉鎖 学校支援地域本部事業開始 7月 麻布図書館 開設 中之町幼稚園 仮施設に移転 10月 港区教育ビジョン策定 11月 白金の丘学園白金の丘小学校・中学校 校舎竣工 12月 スポーツセンターがみなとパーク芝浦3階～8階に移転
27 (2015)	2月 港区学校教育推進計画策定 港区生涯学習推進計画策定 港区スポーツ推進計画策定 港区立図書館サービス推進計画策定 港区子ども読書活動推進計画策定 3月 港区幼児教育振興アクションプログラム改定 三光小学校、神応小学校、朝日中学校 廃止 4月 三光幼稚園、南山幼稚園で3年保育開始 三光幼稚園 独立園となり専任園長就任 小中一貫教育校白金の丘学園白金の丘小学校・中学校 開校 箱根ニコニコ高原学園に指定管理者制度導入 9月 赤羽・本村・中之町幼稚園で子育てサポート保育開始 11月 青山生涯学習館仮施設に移転
28 (2016)	3月 機能拡充のため、教育センターが三光小学校跡地に移転 4月 青南小学校第二グラウンド 運用開始 9月 三光・港南・麻布幼稚園で子育てサポート保育開始 10月 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正（平成27年4月1日施行）に基づき、区長が教育長（任期3年）を任命 新教育委員会発足
29 (2017)	4月 南山小学校で国際学級開始 南山幼稚園 独立園となり専任園長就任 みなと学びの循環事業開始 6月 青南幼稚園で子育てサポート保育開始

年	教 育 関 係 事 項
平成 30 (2018)	3月 港区学校情報化アクションプラン策定 港区幼児教育振興アクションプログラム改定 港区学校教育推進計画改定 港区生涯学習推進計画改定 港区スポーツ推進計画改定 港区立図書館サービス推進計画改定 港区子ども読書活動推進計画改定 4月 教育委員会事務局組織変更（教育推進部・学校教育部設置） 南山幼稚園で子育てサポート保育開始 麻布小学校、六本木中学校に日本語学級設置 11月 港区立郷土歴史館 開設
31 (2019)	1月 愛宕弓道場 廃止 3月 麻布幼稚園 増築園舎竣工 赤坂中学校 仮施設に移転 4月 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）導入 芝浦・白金台幼稚園で子育てサポート保育開始 学校教職員出退勤庶務事務システム稼働
令和 元 (2019)	9月 総合型地域スポーツ・文化クラブ青山（スポーカル青山）設立
2 (2020)	4月 港区立みなと科学館 開設 教育センター 虎ノ門に移転 6月 高輪台小学校 増築校舎竣工
3 (2021)	2月 港区幼児教育振興アクションプログラム策定 港区学校教育推進計画策定 港区生涯学習推進計画策定 港区スポーツ推進計画策定 港区立図書館サービス推進計画策定

## 5 これからの港区の教育を考える委員会報告書

人口の少子高齢化、高度情報化社会の到来など、社会情勢が大きく転換していく中で、平成13年5月に「これからの港区の教育を考える委員会」（学識経験者、校長・園長、PTA関係者等で構成）を設置し、今後の港区の幼稚園、小学校及び中学校の教育をどのように推進していくべきか様々な観点から検討を重ね、平成14年11月に同委員会から報告（「これからの港区の教育を考える委員会報告書」）がありました。

報告では、次のことを指摘しています。

### (1) 港区の教育の目指すべき基本的視点

人の一生にわたる学習の中で、幼稚園、小学校、中学校を中心とする学校教育は、人間形成の礎となる極めて重要なものであり、以下の視点に立っての施策推進が求められる。

- ① 生きる力を育み、思いやりのある子どもを育てる教育の推進
- ② 特色ある教育の推進
- ③ 家庭、学校、地域が一体となった教育の推進
- ④ ①～③を推進していくために、土台となる教育環境の整備

### (2) これからの区立学校のあり方

これからの港区の学校教育を充実させていくためには、一人ひとりの個性に応じた教育の展開、特色ある学校づくりなどが大切であり、以下の施策推進が求められる。

- ① 生きる力を育み、思いやりのある子どもを育てる教育の推進
  - ア 確かな学力を保障する学校教育の推進
  - イ 不登校やいじめ等に対応した健全育成のための方策
  - ウ 心の教育の推進
  - エ 健康教育の推進
- ② 特色ある教育の推進
  - ア 国際理解教育の充実・拡大（国際科・英語科国際の設置）
  - イ 情報教育の一層の推進
  - ウ 幼児期からの教育の充実
  - エ 特色ある学校づくりの推進
  - オ 学校間の接続・連携を考慮した新しい学校づくり
- ③ 家庭、学校、地域が一体となった教育の推進
  - ア 生涯学習の充実と完全学校週5日制への対応
  - イ 学校評議員制度（校長の学校経営方針をサポートするための有効な助言機関）の実施と開かれた学校教育の推進
- ④ ①～③を推進していくために、土台となる教育環境の整備
  - ア 特色ある教育活動を推進するための学校施設・設備の充実と活用
  - イ 学校評価と学校改善プランの策定
  - ウ 校（園）長の権限の拡大と学校・幼稚園に対する支援の拡充
  - エ 区立学校（幼稚園、小学校及び中学校）の適正規模及び適正配置

## 6 適正規模・適正配置のこれまでの取組

### (1) 幼稚園における適正規模・適正配置

#### ① 平成9年度までの取組

教育委員会は、人口の減少、少子化等に伴う区立幼稚園の小規模化に対して、小学校の統合にあわせ、平成8年3月までに、竹芝、桜田、鞆絵、赤坂、氷川、西桜の6園を廃止しました。

区立幼稚園の教育環境の整備については、平成7年8月、『区立学校適正規模等の答申について』の今後の取り組みの指針を決定し、平成9年3月には教育委員会職員等で構成する内部検討会による「港区幼稚園問題内部検討会報告書」をまとめました。

さらに、平成9年5月に、教育長の諮問機関として、学識経験者や公立・私立幼稚園関係者等で構成する「港区幼稚園問題検討委員会」（以下「検討委員会」という。）を設置し、次の事項について諮問しました。

- ア 区立幼稚園の適正規模・適正配置について
- イ 区立幼稚園の3年保育について
- ウ 幼稚園教育の振興策について
- エ 区立幼稚園が当面行うべき具体策について

検討委員会は、平成9年10月に中間答申を、平成10年3月に答申及び「港区の幼稚園問題について」を報告しました。

検討委員会の答申は、区立幼稚園の適正規模・適正配置に関するもので、その内容は次のとおりです。

- ア 区立幼稚園の学級規模は、幼児教育の充実の面から、1学級当たり20人程度の幼児を確保し、複数学級とすることが望ましいと考えます。
- イ 区立幼稚園の配置にあたっては、地域の具体的状況及び私立幼稚園との共存等を十分に考慮し、適切なものとなるよう、具体的な施策を望みます。
- ウ 上記の2点について、できるだけ早く実現することを望みます。

また、検討委員会は、「区立幼稚園の3年保育について」、「幼稚園教育の振興策について」、「区立幼稚園が当面行うべき具体策について」の諮問事項については論点を整理し、報告書としてまとめました。

#### ② 平成10年度から11年度までの取組

教育委員会は、平成10年5月19日、区立幼稚園における望ましい教育環境の実現をめざして、「区立幼稚園の新しい配置計画の基本方針（案）」を発表しました。

この「基本方針（案）」に対して、区議会への請願や陳情、説明会等を通じ、区民、関係者から多くの意見、要望が出され、7月には教育委員が区民、関係者から意見を聴く場を設けました。

教育委員会は、こうした様々な機会に出された意見、要望を十分考慮しながら、7月31日に「区立幼稚園配置計画の基本方針（修正案）」としてまとめ、これについても地区別の説明会等を開催しました。また、区議会において『区立幼稚園配置計画（修正案）』における飯倉・南山・東町幼稚園の特例園扱いの見直しを要望する請願が採択されたことを真撃に

受け止め、慎重に協議を続け、10月8日に「区立幼稚園配置計画の基本方針」を決定しました。

この「基本方針」に基づいて平成11年度の園児募集を行った結果、南海、飯倉、東町、青葉の4園で平成12年度以降の園児募集を停止しました。芝、神応、南山の3園については、平成12年度の園児募集の結果、平成13年度以降も当面配置することとしました。

また、区立幼稚園の3年保育については、平成11年1月12日に出された「港区公私立幼稚園調整審議会」の答申を尊重し、平成11年4月から中之町幼稚園で実施しました。

### ③ 平成12年度以降の取組

教育委員会は、平成10年10月8日に決定した「区立幼稚園配置計画の基本方針」に基づき、平成13年度までに区立幼稚園配置計画の見直しを行うため、区民・関係者との話し合い、また請願や陳情等を通じて出された意見、要望について慎重に協議し、平成13年2月20日に「区立幼稚園配置計画の見直しについて（案）」を公表しました。

教育委員会は、この「見直しについて（案）」の説明会等を行い、広く区民や関係者から意見等を伺いながらさらに協議し、3月28日、「区立幼稚園配置計画の見直しについて」（以下「見直しについて」という。）を決定しました。

#### <「区立幼稚園配置計画の見直しについて」に基づく取組>

- 平成14年度の園児募集を行った結果、神明幼稚園については、平成15年度の園児募集を停止することとしました。
- 平成12年4月に休園した南海幼稚園及び東町幼稚園、平成13年4月に休園した飯倉幼稚園及び青葉幼稚園の4園は、平成15年3月をもって廃止しました。
- 平成15年4月から休園となっていた神明幼稚園は、平成15年8月末をもって廃止しました。
- 平成16年度の園児募集の結果、芝幼稚園、神応幼稚園及び筈幼稚園については、応募者が前年度に引き続き15人未満となったため、「見直しについて」に基づき、平成16年度は4歳児の学級編制を行わず、平成17年度の園児募集を停止しました。
- 平成17年4月から休園となっていた芝幼稚園、神応幼稚園及び筈幼稚園は、平成19年3月をもって廃止しました。
- 平成20年4月からにじのはし幼稚園で3年保育を開始しました。
- 平成21年4月から白金台幼稚園で3年保育を開始しました。
- 平成23年4月から芝浦幼稚園、高輪幼稚園、港南幼稚園で3年保育を開始しました。
- 平成24年4月から青南幼稚園で3年保育を開始しました。
- 平成25年4月から麻布幼稚園で3年保育を開始しました。
- 平成27年4月から三光幼稚園、南山幼稚園で3年保育を開始しました。

なお、令和3年4月現在の区立幼稚園は、12園です。

## (2) 小・中学校における適正規模・適正配置

港区は、昭和50年代末以降、業務立地化の影響を受け、定住人口、とりわけ年少人口の著しい減少、地域的偏在が顕著となってきました。

このような状況の中で、教育委員会は、昭和62年10月、港区立学校適正規模等審議会を設置し、昭和63年7月に中間答申、平成元年12月には「港区立学校の適正規模、適正配置及び通学区域についての基本的考え方並びに具体的方策について」の答申を受けました。

これらを踏まえ、平成2年3月、「『区立学校適正規模等の答申について』の基本的方向づけ」（以下、「基本的方向づけ」という。）を決定し、御成門地区及び赤坂地区における取組を進めてきました。

この答申及び基本的方向づけで掲げられた望ましい学級・学校規模、港区としての小規模校の基準は別表のとおりです。

教育委員会は、その後も依然として減少傾向が続く区立学校の状況を総合的に勘案し、協議してきました。その結果、今後も答申及び基本的方向づけの考え方に基づいて教育環境の整備に努めていくことを確認するとともに、今後の教育環境整備の具体的なガイドラインとなる「『区立学校適正規模等の答申について』の今後の取り組みの指針」（以下、「指針」という。）を平成7年8月に決定しました。

指針は、単に特定の小規模化した学校のみならず、複数の中学校区を合わせた地域の小・中学校共通の課題として、関係者による協議会を設置し、区域全体の教育環境の在り方を検討するとしています。

教育委員会は、この指針により、平成10年4月1日、城南中学校と三河台中学校を統合し、新たに六本木中学校を設置しました。

また、平成11年5月には、南海小学校及び芝浜中学校の小規模化に対応するため、「三田地区の教育環境を考える検討会」が作成した「三田地区の小・中学校の教育環境の整備について(案)」をたたき台とし、「三田地区の教育環境を考える協議会」を設置し検討しました（具体的には「三田地区の小学校の教育環境整備検討委員会」及び「三田地区の中学校の教育環境整備検討委員会」で検討）。

その結果、南海小学校については、平成12年4月、御田小学校と統合し、新たに「御田小学校」を設置するとともに、平成13年4月には、芝浜中学校と港中学校を統合し、新たに「三田中学校」を設置しました。

平成15年9月、港区立小・中学校配置計画等検討委員会を設置し、平成16年3月、以下の答申を受けました。

- ①区立小・中学校の配置計画のあり方について
- ②区立小・中学校の教育環境整備のあり方について

さらに、平成16年3月には、飯倉小学校を廃止し、平成16年4月、麻布小学校と統合しました。

### <平成元年度以降の「港区としての小規模校」の基準に基づく取組>

- 平成元年4月 竹芝小学校と芝小学校を統合（竹芝小学校は廃止）
- 平成3年4月 桜田、桜、靫絵の3小学校を統合し（3小学校は廃止）、新たに御成門小

### 学校を設置

- 平成4年4月 赤坂小学校と檜町小学校を統合（赤坂小学校は廃止）
- 平成5年4月 氷川小学校と檜町小学校を統合（両小学校は廃止）、新たに赤坂小学校を設置
- 平成6年4月 桜川小学校と御成門小学校を統合（桜川小学校は廃止）
- 平成7年4月 神明小学校と御成門小学校を統合（神明小学校は廃止）
- 平成10年4月 城南中学校と三河台中学校を統合（両中学校は廃止）、新たに六本木中学校を設置
- 平成12年4月 南海小学校と御田小学校を統合（両小学校は廃止）、新たに御田小学校を設置
- 平成13年4月 芝浜中学校と港中学校を統合（両中学校は廃止）、新たに三田中学校を設置
- 平成16年4月 飯倉小学校と麻布小学校を統合（飯倉小学校は廃止）
- 平成27年4月 三光小学校と神応小学校、朝日中学校を廃止し、新たに白金の丘学園白金の丘小・中学校を設置

なお、令和3年4月現在の区立小学校は18校、区立中学校は10校です。

### 港区立学校適正規模等審議会答申に掲げられた基準（答申：平成元年12月）

	望ましい学級・学校規模	港区としての小規模校	望ましい学校配置と通学区域
幼稚園	○各年齢ごとに複数学級 ○各学級当たり20人程度	○園規模 20人程度 ○全学級数 2学級 ○学級規模 10人程度	○園児数の確保を前提として通園距離が著しく幼児の負担にならないことを配慮しながら、区立幼稚園を配置することはやむを得ない
小学校	○各学年複数の学級 ○望ましい規模 12～18学級	○学校規模 安定して100人程度が確保できる規模 ○全学級数 6学級 ○学級規模 1学級当たり20人程度が確保できる規模 ※学年が欠ける学校や複式学級を有する学校の存置は認めがたい	○1,000～1,500m程度の通学距離はやむを得ない
中学校	○学年当たり3学級以上 ○望ましい規模 9～18学級	○学校規模 安定して200人程度が確保できる規模 ○全学級数 6学級（各学年複数）	○1,500～2,000m程度の通学距離はやむを得ない ○数校の小校区が1中学校区を形成している現在の通学区域をできるだけ維持する



## 7 教育機関等一覧

### (1) 幼稚園・学校

令和3年5月1日現在

園 名				所 在 地		電 話		校 名				所 在 地		電 話	
幼 稚 園	1	赤 羽	三田1-4-52	(3452)0246		小 学 校	9	港 南	港南4-3-28	(3474)1501					
	2	芝 浦	芝浦4-8-18	(3452)0574			10	麻 布	麻布台1-5-15	(3583)0014					
	3	高 輪	高輪2-12-31	(3447)3356			11	南 山	元麻布3-8-15	(3403)5773					
	4	白 金 台	白金台3-7-1	(3443)5666			12	本 村	南麻布3-9-33	(3473)1462					
	5	三 光	白金3-13-8	(3444)4233			13	筭	西麻布3-11-16	(3404)1530					
	6	港 南	港南4-3-27	(3471)7347			14	東 町	南麻布1-8-11	(3451)7726					
	7	麻 布	麻布台1-5-15	(3583)1858			15	赤 坂	赤坂8-13-29	(3404)8602					
	8	南 山	元麻布3-8-15	(3408)4785			16	青 山	南青山2-21-2	(3403)5588					
	9	本 村	南麻布3-9-33	(3446)3677			17	青 南	南青山4-21-15	(3404)8608					
	10	中之町 <sup>注</sup>	赤坂9-7-8	(3405)7619			18	お台場学園 港陽	台場1-1-5	(5500)2572					
	11	青 南	南青山4-18-17	(3402)0758			校 名		所 在 地		電 話				
	12	にじのはし	台場1-1-5	(5500)2577			1	御 成 門	西新橋3-25-30	(3436)3568					
校 名				所 在 地		電 話		2	三 田	三田4-13-13	(5441)7348				
小 学 校	1	御 成 門	芝公園3-2-4	(3431)2766		中 学 校	3	高 松	高輪1-16-25	(3441)6239					
	2	芝	芝2-21-3	(3456)3072			4	港 南	港南4-3-3	(3471)0238					
	3	赤 羽	三田1-4-52	(3451)1988			5	白金の丘学園 白金の丘	白金4-1-12	(3441)5361					
	4	芝 浦	芝浦4-8-18	(3451)4992			6	六 本 木	六本木6-8-16	(3404)8855					
	5	御 田	三田4-11-38	(3451)3997			7	高 陵	西麻布4-14-8	(3409)7687					
	6	高 輪 台	高輪2-8-24	(5447)0616			8	赤 坂	南青山1-18-12	(3402)9306					
	7	白 金	白金台1-4-26	(3441)5407			9	青 山	北青山1-1-9	(3404)7522					
	8	白金の丘学園 白金の丘	白金4-1-12	(3441)5363			10	お台場学園 港陽	台場1-1-5	(5500)2575					

注 中之町幼稚園は平成26年8月1日から仮施設を使用

## (2) 教育施設等

令和3年5月1日現在

施設名	所在地	電話
教育センター	虎ノ門3-6-9	(5422)1541
スポーツセンター	芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦3階~8階	(3452)4151
麻布運動場	南麻布5-6-33	(3446)6879
青山運動場	南青山2-21-12	(3405)8383
芝浦中央公園運動場	港南1-4-1	(3450)6343
芝給水所公園運動場	芝公園3-6-7	(3431)2177
芝公園多目的運動場	芝公園2-7-2	(5733)0575
埠頭少年野球場	海岸3-14-34	(3451)3956
氷川武道場	赤坂6-6-14	(5561)7829
港南小学校屋内プール	港南4-3-28	(5460)9506
本村小学校屋内プール	南麻布3-9-33	(5420)0980
赤坂小学校屋内プール	赤坂8-13-29	(3404)2943
御成門中学校屋内プール	西新橋3-25-30	(3438)3494
高松中学校屋内プール	高輪1-16-25	(3442)5278
高陵中学校屋内プール	西麻布4-14-8	(5464)7749
お台場学園港陽中学校屋内プール	台場1-1-5	(5500)2665
江戸川河川敷グラウンド	埼玉県三郷市新和4丁目地先	(3452)4151
芝浦南心頭公園運動広場	海岸3-33-20	(3452)4151
みなと図書館	芝公園3-2-25	(3437)6621
三田図書館	芝5-28-4	(3452)4951
麻布図書館	六本木5-12-24	(3585)9225
赤坂図書館	南青山1-3-3 青山一丁目スクエア3階	(3408)5090
高輪図書館	高輪1-16-25 高輪コミュニティーぷらざ3階	(5421)7617

施設名	所在地	電話
高輪図書館分室	高輪1-4-35 高輪子ども中高生プラザ3階	(3443)1666
港南図書館	港南3-3-17 シティハイツ港南1～3階	(3458)1085
郷土歴史館	白金台4-6-2 ゆかしの杜	(6450)2107
生涯学習センター	新橋3-16-3	(3431)1606
青山生涯学習館	南青山4-19-7	(3470)4584
みなと科学館	虎ノ門3-6-9	(6381)5041
箱根ニコニコ高原学園	神奈川県足柄下郡箱根町仙石原502	(0460)84-8103
つばさ教室（適応指導教室）	虎ノ門3-6-9	(5422)1548

## 8 区立幼稚園及び学校の幼児・児童・生徒・教職員数等一覧

### (1) 幼稚園

区分 幼稚園名	所在地	園長	副園長	創立年月日 (開園記念日)	定員数 <sup>注6</sup> (人)
赤羽	三田 1-4-52	宮崎直 <sup>注2</sup> 人	高田清香	S45.4.1 (5.19)	60
芝浦	芝浦 4-8-18	原田恵子	⊕及川和秀	S39.4.1 (2.20)	155
高輪	高輪 2-12-31	柿沼敦子	⊕佐藤陽子	S50.4.1 (2.10)	150
白金台	白金台 3-7-1	新井智子	⊕三輪ひとみ	S49.4.1 (1.25)	170
三光	白金 3-13-8	藤井未知江	⊕相田幸英	S40.4.1 (4.24)	85
港南	港南 4-3-27	青山伸子	⊕金木麻美子 ⊕菊地綾子	S44.4.1 (4.27)	255
麻布	麻布台 1-5-15	酒井正美	⊕遠藤麻美	S9.4.1 (11.22)	170
南山	元麻布 3-8-15	河合晴美	⊕赤井陽香	S9.5.8 (10.22)	85
本村	南麻布 3-9-33	山村登 <sup>注2</sup> 洋	波瓦明日香	S46.4.1 (11.15)	60
中之町	赤坂 9-7-8	大橋美都子	⊕山田裕子	M23.5.3 (12.19)	170
青南	南青山 4-18-17	新山裕之	⊕柳井洋子	S43.4.1 (11.18)	170
にじのはし	台場 1-1-5	石川典子	⊕廣松麻実子	H8.4.1 (10.2)	105
合 計					1,635

注1 ⊕は主任

注2 小学校長が園長を併任

注3 職員欄中 ( ) は外数で、派遣・休職・休業者(産休・育休を含む)

注4 職員欄中 ○ は、内数で再任用職員

注5 職員欄には、臨時的任用教員(産育休代替・欠員代替教員)を含む

注6 定員数は、募集時の定員数です。

令和3年5月1日現在

幼 児 数(人)			学 級 数 (学級)	教職員					備 考
男	女	計		園長	副園長	教諭	用務職員	計	
						(1)		(1)	
16	19	35	2	注2	1	2		3	
				①	㊦			①	
67	52	119	5	1	1	5		7	
				①	㊦			①	
28	31	59	3	1	1	3	1	6	
				①	㊦			①	
52	55	107	6	1	1	6		8	
					㊦				
36	30	66	3	1	1	3		5	
					㊦①	(1)		(1)①	
62	73	135	7	1	2	7		10	
					㊦				
57	48	105	6	1	1	6		8	
					㊦				
41	41	82	3	1	1	3		5	
				(1)				(1)	
16	12	28	2	注2	1	2		3	
					㊦	(2)		(2)	
60	71	131	6	1	1	6		8	
				(1)①	㊦	(1)		(2)①	
53	45	98	6	1	1	6		8	
					㊦	(2)		(2)	
30	22	52	3	1	1	3	1	6	
				(2)④	①	(7)		(9)⑤	
518	499	1,017	52	10	13	52	2	77	

## (2) 小学校

学区 学校名	所在地	校長	副校長	創立年月日 (開校記念日)	児童数(人)			学級数 (学級)
					男	女	計	
御成門	芝公園3-2-4	和田京子	三柴祐子	H 3. 4. 1 (10.4)	211 -	185 -	396 -	14 3
芝	芝2-21-3	川原哲郎	坪井由賀里	M12. 2.15 (11.24)	207	214	421	14
赤羽	三田1-4-52	宮崎直人	日原茂貴	T15. 5.19 (5.19)	268 7	258 4	526 11	16 2
芝浦	芝浦4-8-18	三浦和志	分部光一 野一収	S17. 2.20 (2.20)	625	654	1,279	37
御田	三田4-11-38	小林功明	田村諭	H12. 4. 1 (11.2)	218	229	447	14
高輪台	高輪2-8-24	細川力	岡野隆	S10. 3.25 (2.10)	338 1	352 0	690 1	21 1
白金	白金台1-4-26	吉野達雄	高橋宏彰	M 9. 1.15 (1.25)	396	321	717	22
白金の丘学園 白金の丘	白金4-1-12	小林 <sup>注5</sup> 傑	渡部理恵子 内田理恵	H27. 4. 1 (6.20)	403	353	756	23
港南	港南4-3-28	船木亮作	久道泰司 平裕子	S39. 4. 1 (4.27)	716 21	621 4	1,337 25	38 4
麻布	麻布台1-5-15	宮島淳一	山崎早苗	M 8. 6. 1 (11.22)	182 -	134 -	316 -	12 1
南山	元麻布3-8-15	難波明夫	安川由美	M 9.12.19 (10.22)	171	112	283	11
本村	南麻布3-9-33	山村登洋	赤坂隆子	M35. 4.15 (11.15)	186 11	160 7	346 18	12 3
筈	西麻布3-11-16	山崎高志	隈部洋子	M40. 5.26 (5.26)	267 -	225 -	492 -	16 2
東町	南麻布1-8-11	橋本勇一	近藤夏彦	T 2.11.14 (11.14)	231	244	475	15
赤坂	赤坂8-13-29	齋藤恵	今井洋登	H 5. 4. 1 (10.30)	266	247	513	16
青山	南青山2-21-2	高山直也	高須賀俊秀	M 8.11. 5 (11.5)	119 18	95 8	214 26	8 4
青南	南青山4-21-15	関幸治	辻川美紀子	M39. 9. 3 (11.18)	323	267	590	18
お台場学園 港陽	台場1-1-5	大島 <sup>注5</sup> 一浩	庄司哲也 山下万里子	H 8. 4. 1 (10.2)	187	164	351	12
合 計					5,314 58	4,835 23	10,149 81	319 20

- 注1 児童数及び学級数欄の下段は、特別支援学級及び日本語学級  
赤羽、高輪台、港南、本村、青山各小学校の下段は、知的障害学級  
港南小学校の肢体不自由学級は、令和3年5月1日現在、休級  
御成門小学校の下段は、通級の特別支援学級のため、児童数は在籍校に算入  
麻布、筈各小学校の下段は、通級の日本語学級のため、児童数は在籍校に算入
- 注2 職員欄中 ( ) は外数で、休職・休業者(産休・育休を含む)・派遣者
- 注3 職員欄中 ○ は内数で、再任用職員
- 注4 職員欄には、期限付任用教員・産育休代替教員・学級経営研修生を含む
- 注5 小中一貫教育校のため、中学校長が小学校長を兼務

令和3年5月1日現在

都費負担教職員								区費負担職員			備 考
校長	副校長	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員	事務職員	計	事務職員	用務職員	計	
①		(2)					(2)①		①	①	平成3年4月桜田小学校・桜小学校（昭和39年4月南桜小学校・西桜小学校が統合）・韮絵小学校を統合。平成6年4月桜川小学校と統合。平成7年4月神明小学校と統合
1	1	22	1			1	26		4	4	
1	1	(1)20	1			1	24		③3	③3	
1	1	(1)22	1			1	26		①5	①5	平成元年4月竹芝小学校と統合
1	2	(2)50	2		1	1	57	1	6	7	
2	1	(2)②23	1			1	(2)②28		①3	①3	平成12年4月南海小学校・御田小学校を統合
1	1	(2)①26	1		1	1	(2)①31		③4	③4	
1	1	(4)27	1	1		1	(4)32		①4	①4	平成27年4月開校 区費負担職員は中学校兼務
注5		(2)231	1		1	1	(2)36	1	6	7	
①	1	(5)255	2		1	1	(5)①62	(1)1	①6	(1)①7	平成16年4月飯倉小学校と統合
1	1	(1)21	1			①1	(1)①25		3	3	
1	1	(1)①18	1			1	(2)①22		①4	①4	平成5年4月檜町小学校（平成4年4月赤坂小学校と統合）・氷川小学校を統合
①	1	19	1		1	1	②24		5	5	
1	1	(4)①27	(1)1			1	(5)①31		②4	②4	
1	1	(1)②22	1			1	(1)②26		①3	①3	
1	1	(1)23	1		1	1	(1)28		②4	②4	
1	1	(2)16	(1)1			1	(3)20		①3	①3	
①	1	(1)22	1		1	1	(1)①27	①1	①4	②5	区費負担職員は中学校兼務
注5		(1)19	(1)1		1	1	(2)24	1	①5	①6	
④	17	(33)⑦463	(4)20	1		②8	(37)⑬18	(1)①5	⑳76	(1)②81	

### (3) 中学校

学校名	区分	所在地	校長	副校長	創立年月日 (開校記念日)	生徒数(人)			学級数 (学級)
						男	女	計	
御成門		西新橋 3-25-30	佐藤 太	阿部 俊幸	S44. 4. 1 (9.16)	147 -	128 -	275 -	9 1
三田		三田 4-13-13	渡邊 常次	上原 良枝	H13. 4. 1 (10.24)	145	152	297	9
高松		高輪 1-16-25	劔持 利行	鈴木 格也	S24. 4. 1 (11.2)	163	129	292	9
港南		港南 4-3-3	佐々木希久子	相田 雅行	S38. 4. 1 (10.2)	213 12	148 4	361 16	11 2
白金の丘学園 白金の丘		白金 4-1-12	小林 <sup>注5</sup> 傑	西野 和之	H27. 4. 1 (6.20)	94	86	180	6
六本木		六本木 6-8-16	石原 嘉人	松島 智子	H10. 4. 1 (6.10)	125 7 -	94 4 -	219 11 -	6 2 1
高陵		西麻布 4-14-8	平川 恒美	今谷 賢一	S26. 4. 6 (5.6)	178	110	288	9
赤坂		南青山 1-18-12	高松 政則	江口 昌之	S22. 4.19 (5.9)	31 8	39 3	70 11	3 2
青山		北青山 1-1-9	中田 和直	高橋 宏	S22. 4.29 (10.21)	72 6	54 0	126 6	5 1
お台場学園 港陽		台場 1-1-5	大島 <sup>注5</sup> 一浩	岩崎 実	H 8. 4. 1 (10.2)	38	36	74	3
合 計						1,206 33	976 11	2,182 44	70 9

- 注1 生徒数及び学級数欄の中段、下段は、特別支援学級及び日本語学級  
 港南、青山各中学校の下段、六本木中学校の中段は、知的障害学級  
 港南中学校の肢体不自由学級は、令和3年5月1日現在、休級  
 赤坂中学校の下段は自閉症・情緒障害学級  
 御成門中学校の下段は、通級の特別支援学級のため、生徒数は在籍校に算入  
 六本木中学校の下段は、通級の日本語学級のため、生徒数は在籍校に算入
- 注2 職員欄中 ( ) は外数で、休職・休業者(産休・育休を含む)・派遣者
- 注3 職員欄中 ○ は内数で、再任用職員
- 注4 職員欄には、期限付任用教員・産育休代替教員を含む
- 注5 小中一貫教育校のため、中学校長が小学校長を兼務



令和3年5月1日現在

都費負担教職員							区費負担職員			備考	
校長	副校長	教諭	養護教諭	栄養職員	事務職員	計	事務職員	用務職員	計		
	1	1	17	1		1	21	1		1	昭和44年4月愛宕中学校 ・北芝中学校を統合
①		②	(1)			(1)③					平成13年4月芝浜中学校 ・港中学校を統合
	1	1	21	1		1	25	1		1	
①		(2)①	(1)			(3)②					
	1	1	16		1	1	20	1		1	
		(1)①	(1)			(2)①					
	1	1	22	0	1	1	26	1		1	
注5		(1)①				(1)①					平成27年4月開校
	1	1	14	1		1	18				
①		③				④	①			①	平成10年4月城南中学校 ・三河台中学校を統合
	1	1	18	1		1	22	1		1	
①		①				②		①		①	
	1	1	16	1	1	1	21	1	3	4	
		①				①		②		②	
	1	1	12	1	1	1	17	1	3	4	
		①				①	①			①	
	1	1	13	1	1	1	17	1		1	
注5		(1)①				(1)①					
	1	1	10	1		1	14				
④		(5)⑫	(3)			(8)⑯	②	③		⑤	
	10	10	159	8	4	10	201	8	6	14	

## 9 区立幼稚園・学校の幼児・児童・生徒数及び学級数一覧

### (1) 幼稚園

令和3年5月1日現在

区分 幼稚園名	3 歳 児				4 歳 児				5 歳 児				合 計			
	組数 (組)	幼児数(人)			組数 (組)	幼児数(人)			組数 (組)	幼児数(人)			組数 (組)	幼児数(人)		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
赤羽	—	—	—	—	1	6	10	16	1	10	9	19	2	16	19	35
芝浦	1	17	18	35	2	19	15	34	2	31	19	50	5	67	52	119
高輪	1	7	8	15	1	13	16	29	1	8	7	15	3	28	31	59
白金台	2	15	19	34	2	21	21	42	2	16	15	31	6	52	55	107
三光	1	14	8	22	1	11	7	18	1	11	15	26	3	36	30	66
港南	2	14	16	30	2	19	26	45	3	29	31	60	7	62	73	135
麻布	2	17	12	29	2	22	23	45	2	18	13	31	6	57	48	105
南山	1	10	15	25	1	10	17	27	1	21	9	30	3	41	41	82
本村	—	—	—	—	1	6	3	9	1	10	9	19	2	16	12	28
中之町	2	17	18	35	2	17	29	46	2	26	24	50	6	60	71	131
青南	2	9	13	22	2	22	14	36	2	22	18	40	6	53	45	98
にじのはし	1	8	7	15	1	8	8	16	1	14	7	21	3	30	22	52
合 計	15	128	134	262	18	174	189	363	19	216	176	392	52	518	499	1,017

## (2) 小学校

令和3年5月1日現在

区分 学校名	1年			2年			3年			4年			5年			6年			合 計									
	児童数(人)		学級 数	児童数(人)		学級 数	児童数(人)		学級 数	児童数(人)		学級 数	児童数(人)		学級 数	児童数(人)		学級 数	児童数(人)		学級 数							
	男	女		計	男		女	計		男	女		計	男		女	計		男	女		計	男	女	計			
御成門	3	46	32	78	3	44	31	75	2	41	32	73	2	17	34	51	2	30	26	56	2	33	30	63	14	211	185	396
芝	3	42	44	86	3	36	40	76	2	39	34	73	2	34	26	60	2	29	37	66	2	27	33	60	14	207	214	421
赤羽	3	48	50	98	3	50	51	101	3	49	48	97	2	37	38	75	2	37	31	68	3	47	40	87	16	268	258	526
芝浦	9	132	154	286	6	98	98	196	6	103	106	209	6	106	114	220	5	87	95	182	5	99	87	186	37	625	654	1,279
御田	3	42	44	86	3	37	46	83	2	27	40	67	2	45	27	72	2	38	41	79	2	29	31	60	14	218	229	447
高輪台	4	61	67	128	4	54	61	115	4	68	68	136	3	46	52	98	3	61	55	116	3	48	49	97	21	338	352	690
白金	5	81	72	153	4	71	57	128	4	70	57	127	3	62	49	111	3	60	39	99	3	52	47	99	22	396	321	717
白金の丘学園 白金の丘	4	61	62	123	4	69	56	125	4	72	61	133	3	59	53	112	4	68	66	134	4	74	55	129	23	403	353	756
港南	7	114	102	216	7	135	91	226	6	102	120	222	6	127	96	223	6	131	104	235	6	107	108	215	38	716	621	1,337
麻布	3	41	30	71	2	29	22	51	2	32	24	56	2	38	24	62	1	17	15	32	2	25	19	44	12	182	134	316
南山	2	33	27	60	2	34	28	62	2	33	12	45	2	24	17	41	2	28	15	43	1	19	13	32	11	171	112	283
本村	2	35	24	59	2	26	28	54	2	33	35	68	2	35	25	60	2	33	31	64	2	24	17	41	12	186	160	346
筈	3	45	32	77	3	49	47	96	3	44	43	87	2	37	35	72	3	56	39	95	2	36	29	65	16	267	225	492
東町	3	28	45	73	3	37	47	84	2	40	38	78	2	42	30	72	2	38	28	66	3	46	56	102	15	231	244	475
赤坂	3	51	50	101	3	50	41	91	3	36	49	85	3	54	44	98	2	41	29	70	2	34	34	68	16	266	247	513
青山	1	15	18	33	1	12	15	27	1	15	10	25	2	33	17	50	1	19	18	37	2	25	17	42	8	119	95	214
青南	4	56	52	108	3	57	47	104	3	57	48	105	3	51	47	98	3	52	43	95	2	50	30	80	18	323	267	590
お台場学園 港陽	2	33	24	57	2	38	26	64	2	31	33	64	2	28	26	54	2	27	37	64	2	30	18	48	12	187	164	351
合 計	64	964	929	1,893	58	926	832	1,758	53	892	858	1,750	49	875	754	1,629	47	852	749	1,601	48	805	713	1,518	319	5,314	4,835	10,149
		6	4	10		7	2	9		9	3	12		13	3	16		9	6	15		14	5	19		58	23	81

注 児童数及び学級数欄の下段は特別支援学級

赤羽、高輪台、港南、本村、青山各小学校の下段は知的障害学級

港南小学校の肢体不自由学級は、令和3年5月1日現在、休級

御成門小学校は特別支援学級が3学級あるが、通級のため、児童数は在籍校に算入

麻布小学校は日本語学級が1学級、荻小学校は日本語学級が2学級あるが、通級のため、児童数は在籍校に算入

## (3) 中学校

令和3年5月1日現在

区分 学校名	1年				2年				3年				合計			
	(学級数)	生徒数(人)			(学級数)	生徒数(人)			(学級数)	生徒数(人)			(学級数)	生徒数(人)		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
御成門	3	46	33	79	3	59	42	101	3	42	53	95	9	147	128	275
三田	3	54	51	105	3	47	49	96	3	44	52	96	9	145	152	297
高松	3	48	39	87	3	64	42	106	3	51	48	99	9	163	129	292
港南	4	78	48	126	3	68	44	112	4	67	56	123	11	213	148	361
		6	0	6		4	3	7		2	1	3		2	12	4
白金の丘学園 白金の丘	2	30	38	68	2	29	26	55	2	35	22	57	6	94	86	180
六本木	2	37	35	72	2	45	27	72	2	43	32	75	6	125	94	219
		5	2	7		1	2	3		1	0	1		2	7	4
高陵	3	55	44	99	3	57	40	97	3	66	26	92	9	178	110	288
赤坂	1	16	18	34	1	14	7	21	1	1	14	15	3	31	39	70
		3	1	4		1	2	3		4	0	4		2	8	3
青山	2	23	18	41	1	25	15	40	2	24	21	45	5	72	54	126
		2	0	2		0	0	0		4	0	4		1	6	0
お台場学園 港陽	1	17	23	40	1	8	6	14	1	13	7	20	3	38	36	74
合計	24	404	347	751	22	416	298	714	24	386	331	717	70	1,206	976	2,182
		16	3	19		6	7	13		11	1	12		9	33	11

注 生徒数及び学級数欄の下段は特別支援学級

港南、六本木、青山各中学校の下段は知的障害学級

港南中学校の肢体不自由学級は、令和3年5月1日現在、休級

赤坂中学校の下段は自閉症・情緒障害学級

御成門中学校は特別支援学級が1学級あるが、通級のため、生徒数は在籍校に算入

六本木中学校は日本語学級が1学級あるが、通級のため、生徒数は在籍校に算入

## 10 幼児・児童・生徒数の推移

### (1) 幼稚園

令和3年5月1日現在

年度 区分 幼稚園名	29		30		元		2		3	
	学級数 (学級)	幼児数 (人)	学級数 (学級)	幼児数 (人)	学級数 (学級)	幼児数 (人)	学級数 (学級)	幼児数 (人)	学級数 (学級)	幼児数 (人)
赤羽	2	40	2	48	2	46	2	38	2	35
芝浦	5	136	5	122	5	112	5	122	5	119
高輪	4	86	5	92	4	85	4	80	3	59
白金台	6	122	6	134	6	121	6	124	6	107
三光	3	77	3	79	3	74	3	72	3	66
港南	6	161	7	169	8	191	8	168	7	135
麻布	3	76	3	76	4	89	5	112	6	105
南山	3	75	3	76	3	71	3	77	3	82
本村	2	31	2	37	2	36	2	43	2	28
中之町	6	123	6	123	6	131	6	142	6	131
青南	5	99	5	109	6	117	6	120	6	98
にじのはし	4	69	3	64	3	65	3	59	3	52
合計	49	1,095	50	1,129	52	1,138	53	1,157	52	1,017

注 学級数は、実学級数

## (2) 小学校

令和3年5月1日現在

区分 学校名	29		30		元		2		3	
	学級数 (学級)	児童数 (人)	学級数 (学級)	児童数 (人)	学級数 (学級)	児童数 (人)	学級数 (学級)	児童数 (人)	学級数 (学級)	児童数 (人)
御成門	12	344	12	351	12	355	12	374	14	396
注 特別支援学級	3		3		3		3		3	
芝	12	387	12	378	12	393	13	403	14	421
赤羽	14	361	15	386	15	433	15	480	16	526
注 特別支援学級	1	8	2	9	2	12	2	11	2	11
芝浦	31	1,045	33	1,153	34	1,181	33	1,194	37	1,279
御田	13	384	14	410	14	404	14	423	14	447
高輪台	18	565	18	591	19	635	20	656	21	690
注 特別支援学級	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
白金	18	568	19	587	20	625	20	674	22	717
白金の丘学園 白金の丘	18	593	20	654	22	713	22	747	23	756
港南	32	1,183	35	1,246	36	1,280	37	1,320	38	1,337
注 特別支援学級	4	29	3	24	4	25	4	29	4	25
麻布	9	222	9	255	10	286	11	301	12	316
注 日本語学級	-		1		1		1		1	
南山	7	155	8	196	9	231	10	273	11	283
本村	12	351	12	345	12	350	12	339	12	346
注 特別支援学級	3	18	2	16	3	20	3	19	3	18
筈	15	435	15	453	16	473	15	487	16	492
注 日本語学級	2		2		2		2		2	
東町	14	470	14	468	14	473	15	486	15	475
注 特別支援学級	1		1		-		-		-	
赤坂	12	385	13	428	14	456	15	502	16	513
青山	9	225	10	255	10	245	8	229	8	214
注 特別支援学級	3	18	3	23	3	20	3	21	4	26
青南	19	529	19	548	18	562	18	577	18	590
お台場学園 港陽	12	326	12	340	12	354	12	367	12	351
合計	277	8,528	290	9,044	299	9,449	302	9,832	319	10,149
注 特別支援学級 及び日本語学級	17	73	17	72	18	77	18	80	20	81

注 児童数及び学級数欄の下段は、特別支援学級及び日本語学級  
 赤羽、高輪台、港南、本村、青山各小学校の下段は知的障害学級  
 高輪台小学校の特別支援学級は、令和3年4月に設置しました。  
 港南小学校の肢体不自由学級は、令和3年5月1日現在、休級  
 御成門小学校の下段は、通級の特別支援学級のため、児童数は在籍校に算入  
 麻布、筈各小学校の下段は、通級の日本語学級のため、児童数は在籍校に算入  
 東町小学校の情緒障害等通級指導学級は、平成31年3月で閉級

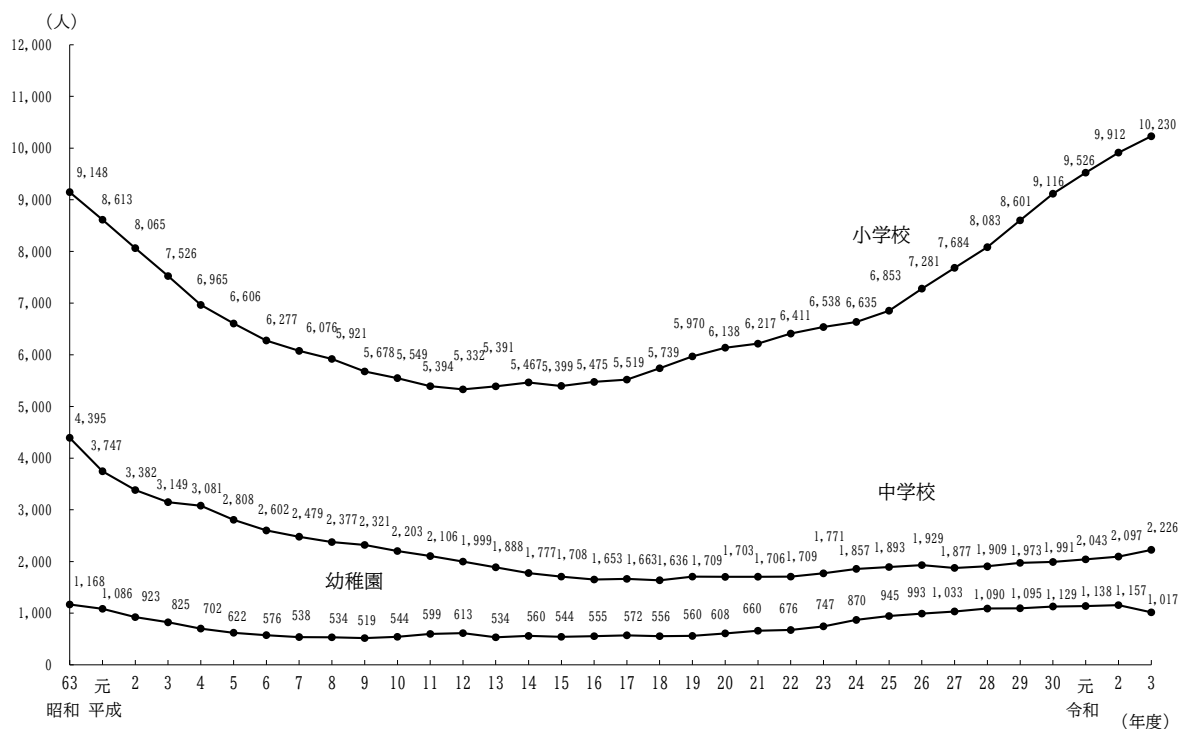
### (3) 中学校

令和3年5月1日現在

年度	29		30		元		2		3	
区分 学校名	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	学級数 (学級)	生徒数 (人)
御成門	8	227	9	265	9	266	9	285	9	275
特別支援学級注	-		-		-		1		1	
三田	9	283	9	274	9	289	9	281	9	297
高松	9	287	9	295	9	286	9	300	9	292
港南	8	246	8	258	10	285	11	311	11	361
特別支援学級注	2	9	2	13	2	14	3	17	2	16
白金の丘学園 白金の丘	5	172	5	151	6	170	6	155	6	180
六本木	6	175	6	171	6	186	6	210	6	219
特別支援学級注	1	4	1	8	1	6	1	7	2	11
日本語学級注	-		2		2		2		1	
高陵	7	215	7	222	7	237	8	268	9	288
赤坂	3	81	3	90	3	88	3	75	3	70
特別支援学級注	2	11	2	9	2	11	2	11	2	11
青山	6	177	6	157	5	139	5	126	5	126
特別支援学級注	2	9	2	10	2	9	1	6	1	6
お台場学園 港陽	3	77	3	68	3	57	3	45	3	74
合計	64	1,940	65	1,951	67	2,003	69	2,056	70	2,182
特別支援学級 及び日本語学級注	7	33	9	40	9	40	10	41	9	44

注 生徒数及び学級数欄の中段、下段は、特別支援学級及び日本語学級  
 港南、青山各中学校の下段、六本木中学校の中段は、知的障害学級  
 港南中学校の肢体不自由学級は、令和3年5月1日現在、休級  
 赤坂中学校の下段は自閉症・情緒障害学級  
 御成門中学校の下段は、通級の特別支援学級のため、生徒数は在籍校に算入  
 六本木中学校の下段は、通級の日本語学級のため、生徒数は在籍校に算入

### (4) 幼児・児童・生徒数推移のグラフ（昭和63年度～令和3年度）



注 小学校・中学校については、特別支援学級在学児童数及び生徒数を含む

# 11 区立幼稚園及び学校施設一覧

## (1) 幼稚園

区分 幼稚園名	敷地面積 m <sup>2</sup>	園 舎			園 庭	
		延面積 m <sup>2</sup>	竣工年月	構 造	面 積 m <sup>2</sup>	仕 様
赤 羽		413	S50. 3	RC		クレー
芝 浦		997	H22. 12	RC		天然芝 (一部全天候ゴム系)
高 輪	1,144	881	S50. 3	RC S	494	クレー (一部天然芝)
白 金 台	2,018	1,055	H21. 1	RC W	1,011	クレー
三 光	970	631	S48. 3	RC	315	クレー (一部天然芝)
港 南	1,922	1,434	H23. 2	RC S	1,104	クレー
麻 布		1,086	S61. 2	RC		クレー (一部全天候ゴム系)
南 山		636	S53. 5	RC		全天候ゴム系
本 村		349	H 3. 3	RC		全天候ゴム系
中 之 町	1,709	1,037	H26. 7	S	1,115	クレー
青 南	1,417	1,238	S51. 3	RC	886	クレー
にじのはし		678	H 8. 3	RC		クレー (一部天然芝)

注1 RC……………鉄筋コンクリート造

S……………鉄骨造

W……………木造

注2 竣工年月については、主要な園舎の完成年月を記載

注3 面積及び竣工年月は、公立学校施設台帳による



令和3年5月1日現在

併 設 施 設	備 考
赤羽小学校	
芝浦小学校	
	エレベーター
	エレベーター 仮設園舎含む
麻布小学校	エレベーター
南山小学校	
本村小学校	
	仮設園舎
港陽小学校、港陽中学校	

(2) 小学校

学校名	区分	敷地面積 m <sup>2</sup>	校舎			体育館		
			延面積 m <sup>2</sup>	竣工年月	構造	面積 m <sup>2</sup>	竣工年月	構造
御成門		3,852	7,204	H 6. 3	RC	989	H 6. 3	RC
芝		5,279	5,383	S58. 3	RC	763	S58. 3	RC
赤羽		6,978	5,438	S50. 3	RC	514	S49.12	RC
芝浦		13,883	14,246	H22.12	RC S	1,100	H22.12	RC
御田		6,145	4,123	S41. 3	RC	869	S57. 3	RC
高輪台		6,714	6,645	H17. 2	RC	1,216	H17. 1	RC
白金		5,448	5,951	S54.12	RC	783	S54.12	RC
白金の丘学園 白金の丘		白金の丘中 と共用	9,579	H26.11	RC	白金の丘中 と共用	白金の丘中 と共用	白金の丘中 と共用
港南		14,029	12,710	H22. 3	RC	1,180	H22. 3	RC
麻布		8,634	5,687	S61. 2	RC	804	S61. 2	RC
南山		7,720	4,471	S53. 5	RC	976	S61. 7	RC
本村		8,211	6,234	H 3. 3	RC	1,213	H 3. 3	RC
筈		5,921	5,163	S52. 3	RC	646	S52. 3	RC
東町		5,758	5,042	S48. 3	RC S	723	S56. 8	RC
赤坂		5,909	6,829	H 2. 2	RC S	1,084	H 2. 2	RC
青山		6,519	5,590	S57. 6	RC	1,132	S57. 6	RC
青南		8,719	6,005	S56. 7	RC S	892	S56. 7	RC
お台場学園 港陽		港陽中と共用	4,590	H 8. 3	RC	846	H 8. 3	RC

注1 RC……………鉄筋コンクリート

S……………鉄骨造

注2 竣工年月については、主要な校舎の完成年月を記載

注3 面積及び竣工年月は、公立学校施設台帳による

令和3年5月1日現在

プール m (屋内・面積)	屋外運動場		併設施設	備 考
	面 積 m <sup>2</sup>	仕 様		
25×11	2,163	ロングパイル人工芝		ランチルーム エレベーター
25×10	1,860	全天候ゴム系		エレベーター 借地 1,260 m <sup>2</sup> 含む
25×10	1,989	全天候ゴム系	赤羽幼稚園	改築用地 4,244 m <sup>2</sup>
25×13 (969 m <sup>2</sup> )	8,067	ロングパイル人工芝	芝浦幼稚園	エレベーター プール床昇降装置 借地 255 m <sup>2</sup> 含む 仮設校舎含む
25×10	2,359	ロングパイル人工芝		
25×10	1,676	全天候ゴム系 (一部天然芝)		エレベーター プール床昇降装置
25×10	1,636	全天候ゴム系		
白金の丘中と共用	白金の丘中 と 共 用	白金の丘中 と 共 用	白金の丘中学校	ランチルーム エレベーター プール床昇降装置
25×10 (1,026 m <sup>2</sup> )	9,501	ロングパイル人工芝		エレベーター プール床昇降装置
25×10	2,935	ロングパイル人工芝 (一部天然芝)	麻布幼稚園	
25×10	3,210	全天候ゴム系	南山幼稚園	
25×11 (1,222 m <sup>2</sup> )	2,455	ロングパイル人工芝	本村幼稚園	ランチルーム エレベーター
25×8	2,664	ロングパイル人工芝		
25×10	3,620	ロングパイル人工芝		仮設校舎含む
25×11.5 (1,080 m <sup>2</sup> )	2,278	全天候ゴム系		エレベーター
25×10	2,219	ロングパイル人工芝		
25×10	5,342	ロングパイル人工芝 (一部全天候ゴム系)		青南小学校第二グラウンド 2,250 m <sup>2</sup> 含む
港陽中と共用	港陽中と共用	港陽中と共用	港陽中学校 にじのはし幼稚園	ランチルーム エレベーター プール床昇降装置

### (3) 中学校

区分 学校名	敷地面積 m <sup>2</sup>	校舎			体育館		
		延面積 m <sup>2</sup>	竣工年月	構造	面積 m <sup>2</sup>	竣工年月	構造
御成門	6,688	10,682	H 6. 6	RC	2,211	H 6. 6	RC
三田	11,693	8,205	H21.10	RC	2,187	H21.10	RC
高松	25,627	10,833	H 4. 3	RC	2,554	H 4. 3	RC
港南	14,565	8,712	S62.11	RC	1,424	S62.11	RC
白金の丘学園 白金の丘	12,498	5,777	H26.11	RC	2,027	H26.11	RC
六本木	11,390	7,037	H12. 2	RC	1,081	H12. 2	RC
高陵	9,145	8,089	H21.12	RC	1,447	H21.12	RC
赤坂	4,161	2,706	H31. 3	S	788	H31. 3	S
青山	17,429	7,226	S59.10	RC	1,386	S59.10	RC
お台場学園 港陽	12,000	7,281	H 8. 3	RC	1,035	H 8. 3	RC

注1 RC……………鉄筋コンクリート造

S……………鉄骨造

注2 竣工年月については、主要な校舎の完成年月を記載

注3 面積及び竣工年月は、公立学校施設台帳による

注4 体育館の面積には、小体育館及び格技室の面積を含む

令和3年5月1日現在

プール m (屋内・面積)	屋外運動場		併設施設	備 考
	面 積 m <sup>2</sup>	仕 様		
25×13 (894 m <sup>2</sup> )	3,700	全天候ゴム系 (一部天然芝)		ランチルーム エレベーター
25×13 (1,422 m <sup>2</sup> )	8,606	グリーンサンド (一部天然芝)		ランチルーム エレベーター
25×13 (1,173 m <sup>2</sup> )	6,486	グリーンサンド (一部天然芝)		ランチルーム エレベーター
25×12	9,266	ロングパイル人工芝 (一部天然芝)		エレベーター
25×12 (1,289 m <sup>2</sup> )	9,934	ロングパイル人工芝 (一部天然芝)	白金の丘小学校	ランチルーム エレベーター プール床昇降装置 借地160.99m <sup>2</sup>
25×12	6,834	グリーンサンド (一部天然芝)		ランチルーム (多目的ホール) エレベーター
25×13 (1,083 m <sup>2</sup> )	5,867	グリーンサンド		ランチルーム (多目的ホール) エレベーター
赤坂小と共用	1,892	ク レ ー		仮設校舎 校舎棟と体育館棟及び屋 外運動場は別敷地
25×12	10,854	ク レ ー (一部天然芝)		
25×13 (1,085 m <sup>2</sup> )	4,860	ロングパイル人工芝 (一部天然芝)	港陽小学校 にじのはし幼稚園	ランチルーム エレベーター プール床昇降装置 借地12,000m <sup>2</sup>

## 12 教育委員会関連施設一覧

### (1) 箱根ニコニコ高原学園

#### 施設概要

所在地	神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 502 番地
開設年月日	昭和 31 年 4 月 15 日
敷地面積	18,925.53 m <sup>2</sup>
建築面積	2,237.96 m <sup>2</sup>
延床面積	6,166.23 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨地下 1 階地上 4 階
施設内容	児童宿泊室(12)、教職員室(6)、事務室、園長室(2)、乾燥室、保健室、ダイニングルーム、浴室、学習室、工作室、体育館、レクリエーションホール、天体観測スペース、プレイスペース等 運動場 7,131 m <sup>2</sup>
竣工年月	平成 6 年 1 月 (全面改築)

#### 利用料金 (社会教育団体等利用時)

(円)

区分	大人	小・中・高	幼児
使用料	1,000	500	無料
賄料	1,300	1,300	1,300
合計	2,300	1,800	1,300

注1 幼児で寝具を使用する場合は、小・中・高扱い

注2 別途入湯税 1 人 1 泊 150 円

#### 休園日

年末・年始

#### 社会教育団体等延利用人数<sup>注1</sup>

(人)

年度	28 <sup>注2</sup>	29 <sup>注2</sup>	30	元	2 <sup>注3</sup>
延利用人数	0	290	408	374	208

注1 学校利用 (小学校移動教室、夏季学園) の人数については、81・82 頁④の実績表に掲載

注2 箱根山の火山活動の影響により、平成 27 年 6 月 30 日から平成 29 年 11 月 2 日まで休園

注3 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための緊急事態宣言等の発令により、令和 2 年 3 月 18 日から 6 月 18 日、令和 3 年 1 月 9 日から 3 月 21 日まで休園

#### 指定管理者制度導入施設

指定管理者 Fun Space 株式会社

指定期間 令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日 (5 年間)

## (2) 生涯学習センター（ばるーん）

### 施設内容等

鉄筋コンクリート造 地上4階（一部5階）延 2915.55 m<sup>2</sup>

階数	室名	面積 (m <sup>2</sup> )	定員 (人)	主な用途など
1	101 学習室	170	80	音楽、ダンス、演劇、創作活動（陶芸・絵画）、学習会など
	学習情報ルーム	55	—	学習情報の収集・提供
2	201 学習室	21	16	学習会、会議など
	202 学習室	30	17	学習会、会議など
	203 学習室（和室）	51	25	茶道、学習会、会議など
	204 学習室	51	20	学習会、会議など
	205 学習室	51	30	学習会、会議など
	ばるーんギャラリー （展示ロビー）	99	—	絵画、写真などの生涯学習活動の成果発表
3	301 学習室	76	20	音楽、演劇など
	302 学習室	21	10	学習会、会議など
	303 学習室	68	36	創作活動（陶芸・絵画）、学習会、会議など
	304 学習室	68	36	創作活動（陶芸・絵画）、学習会、会議など
	305 学習室	102	60	音楽、ダンス、演劇、学習会、会議など
	展示ロビー	99	—	絵画、写真などの生涯学習活動の成果発表
4	レクリエーションルーム	423	—	ダンス、演劇、卓球、バドミントン、バレーボールなど

### 利用時間

学習室・レクリエーションルーム（団体利用）

区分	月曜日～土曜日	日曜日
午前	午前9:00～12:00	午前9:00～12:00
午後	午後1:00～5:00	午後1:00～5:00
夜間	午後5:30～9:30	—

### 学習情報ルーム

月曜日～土曜日	日曜日
午前9:00～午後9:30	午前9:00～午後5:00

### 休館日

年末・年始、臨時休館日

### 利用方法

センターの利用方法は、社会教育関係団体利用・一般団体利用に区分されます。

#### ① 社会教育関係団体利用

社会教育関係団体が社会教育活動を行うために利用する場合、利用日の3か

月前の1日から利用の申し込みができ、使用料は1/2に減額されます。

## ② 一般団体利用

社会教育関係団体以外の一般団体が社会教育活動等を行うために利用する場合は、センターの管理運営に支障のない範囲で利用することができます。

### 指定管理者制度導入施設

指定管理者 公益財団法人 港区スポーツふれあい文化健康財団  
 指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日（5年間）

## (3) 青山生涯学習館

### 施設内容等

鉄骨造 2階建の一部 延594.86㎡

階数	室名	面積 (㎡)	定員 (人)	主な用途など
1	学習室1	37	15	学習会、会議など
2	図書室	71	—	図書の閲覧及び貸出
	こども図書室	20	—	
	学習室2	58	30	学習会、会議など
	学習室3	58	30	
	学習室兼レクリエーションホール	96	60	

### 利用時間

#### 学習室（団体利用）

区分	月曜日～金曜日	土曜日
午前	午前9:00～12:00	午前9:00～12:00
午後	午後1:00～5:00	午後1:00～5:00
夜間	午後5:30～9:30	—

### 休館日

日曜日、祝日、年末・年始、臨時休館日

### 臨時開館

年末・年始を除く日曜日及び祝日について、利用日の属する月の前月の1日から利用日の1か月前までに利用申請があった場合、午前9時から午後5時までのうち、申請のあった時間のみ臨時開館します。

### 利用方法

館の利用方法は、個人利用・社会教育関係団体利用・一般団体利用に区分されます。



① 個人利用

区立図書館等所蔵の図書資料を取り寄せて貸出します。

対象者は23区在住・在勤・在学者です。

② 社会教育関係団体利用

社会教育関係団体が社会教育活動を行うために利用する場合は、利用日の3か月前の1日から利用の申し込みができ、使用料は1/2に減額されます。

③ 一般団体利用

社会教育関係団体以外の一般団体が社会教育活動等を行うために利用する場合は、館の管理運営に支障のない範囲で利用することができます。

指定管理者制度導入施設

指定管理者 公益財団法人 港区スポーツふれあい文化健康財団

指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日（5年間）

(4) 図書館  
施設一覧

施設名	所在地・電話	開設 年月日	当初	建物構造・面積 (敷地面積)	備 考
			改 築		
図 書 館 み な と	芝公園 3-2-25  (3437)6621	S54.7.19		SRC 地下1階 地上3階建 3,997.11㎡ (1,565.07㎡)	
三 田 図 書 館	芝 5-28-4  (3452)4951	S34.3.25		SRC 地下1階 地上4階建 3,488.11㎡ (4階部分を除く) (1,403.45㎡)	指定管理者制度導入施設 <sup>注</sup> [指定管理者] 株式会社図書館流通センター [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
		S57.4.19			
麻 布 図 書 館	六本木 5-12-24  (3585)9225	S25.※港区へ移管		S一部RC5階建 2,696.09㎡ (2階から5階部分) (1,115.06㎡)	指定管理者制度導入施設 <sup>注</sup> [指定管理者] 株式会社図書館流通センター [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間） 子育てひろばあっぴい麻布と併設
		H26.7.1			
赤 坂 図 書 館	南青山 1-3-3 3階  (3408)5090	S27.3 (氷川図書館)		RC 地下2階地上 46階建（3階部分） 1,400.00㎡	指定管理者制度導入施設 <sup>注</sup> [指定管理者] 株式会社図書館流通センター [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間） 青山一丁目スクエア内（3階）
		H19.4.1			

施設名	所在地・電話	開設 年月日	当初	建物構造・面積 (敷地面積)	備考
			改築		
高輪図書館	高輪 1-16-25 高輪コミュニティー ぷらぎ 3 階  (5421)7617	S42.4.25 (三田図書館 高輪分室) ----- H7.3.22		SRC 地下 3 階 地上 18 階建 (3・4 階部分) 4,288.63㎡	指定管理者制度導入施設 <sup>注</sup> [指定管理者] 株式会社図書館流通センター [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31 日 (5年間) 高輪コミュニティーぷらぎ内 (3・4階)
高輪図書館分室	高輪 1-4-35 高輪子ども中高 生プラザ 3 階  (3443) 1666	H23.12.1		S4 階 (3 階部分) 1,148.09 ㎡	指定管理者制度導入施設 <sup>注</sup> [指定管理者] 株式会社図書館流通センター [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31 日 (5年間) 高輪子ども中高生プラザ内 (3階)
港南図書館	港南 3-3-17 シティハイツ 港南 1～3 階  (3458)1085	H8.7.1		RC 地下 1 階 地上 25 階建 (1～4 階部分) 2,317.99㎡	指定管理者制度導入施設 <sup>注</sup> [指定管理者] 株式会社図書館流通センター [指定期間] 平成31年4月1日～令和6年3月31 日 (5年間) シティハイツ港南内 (1～4階)

注 指定管理者制度は、民間事業者等の団体が指定管理者となって区の代行として施設の管理・運営を行うもの

#### 開館時間・休館日

	開館時間	休館日
港区立図書館	月から土曜日…午前9時から午後8時  日曜日・祝日・12/28 …午前9時から午後5時	・毎月第3木曜日 (館内整理日) ※ただし、祝日にあたる場合は開館し、前日の水曜日に休館します。 ・特別整理期間 (年間10日以内) ・年末年始 (12月29日から1月3日)
高輪図書館分室	午前9時30分から午後8時 (土日含む。祝日は休館)	・祝日 ・毎月第3木曜日 (館内整理日) ・特別整理期間 (年間10日以内) ・年末年始 (12月29日から1月3日)

## 施設内容

### みなと図書館

3階	事務室
2階	参考資料コーナー（28席）、インターネット利用コーナー（4席）、パソコン利用コーナー（7席） 図書館資料自動貸出機（1台）、視聴覚貸出カウンター 視聴覚コーナー（CD 3台、VT・LD・DVD 2席）、対面朗読室、拡大読書器（1台）
1階	図書貸出カウンター、一般公開書架、新聞・雑誌コーナー（26席） ヤングアダルトコーナー（3席）、児童コーナー（10席）、授乳スペース 図書館資料自動貸出機（3台）、子ども用パソコン調べもの用（1席）
地下	視聴覚ホール（90席）、集会室（60席）、読書室（51席）、閉架書庫

### 三田図書館

3階	読書室（154席）、集会室（42席・18席）
2階	一般公開書架、読書室（48席）、パソコン利用可能席（24席）、事務室 図書館資料自動貸出機（1台）、拡大読書器（1台）
1階	貸出カウンター、一般公開書架、新聞・雑誌コーナー（32席）、児童コーナー（18席） 視聴覚視聴コーナー（CD2台）、インターネット利用コーナー（2席） 図書館資料自動貸出機（4台）、図書除菌機（1台）
地下	視聴覚ホール（84席）

### 麻布図書館

5階	視聴覚室（50席）
4階	一般公開書架（12席）、閲覧室（9席）、パソコン利用コーナー（8席）、インターネット席（3席） 視聴覚コーナー（CD2台、DVD2席）、図書館資料自動貸出機（1台）
3階	一般公開書架（24席）、新聞・雑誌コーナー（20席）、閲覧室（21席）、拡大読書器（1台）、 図書館資料自動貸出機（1台）
2階	一般公開書架（40席）、子ども用パソコン調べもの用（1席）、子ども用インターネット席（2席） 授乳スペース、図書館資料自動貸出機（1台）、図書除菌機（1台） 事務室、対面朗読室、閉架書庫
1階	あっぱい麻布（子育て支援施設） <input type="text" value="出入口"/>

### 赤坂図書館

3 階	貸出カウンター、レファレンス（相談）カウンター、一般公開書架（閲覧席42席） 新聞・雑誌コーナー（24席）、児童コーナー（17席）、ヤングアダルトコーナー（21席） インターネット利用コーナー（8席）、パソコン利用コーナー（3席） 視聴覚コーナー（CD2台）、図書館資料自動貸出機（3台）、拡大読書器（1台） 多目的（視聴覚）ホール（60席）、対面朗読室、閉架書庫、事務室、図書除菌機（1台）
-----	--

### 高輪図書館

4 階	一般公開書架（43席）、図書館資料自動貸出機（1台）、拡大読書器（1台） ヤングアダルトコーナー（6席）	
3 階	<table border="1" style="width: 100px; margin-bottom: 5px;"><tr><td>出入口</td></tr></table> 貸出カウンター、一般公開書架、新聞・雑誌コーナー（25席）、児童コーナー（16席） 視聴覚室（50席）、視聴覚コーナー（CD2台、DVD2席）、パソコン利用コーナー（3席） 対面朗読室、閉架書庫、事務室、インターネット利用コーナー（2席） 図書館資料自動貸出機（2台）	出入口
出入口		

### 高輪図書館分室

3 階	貸出カウンター、一般公開書架（閲覧席4席ほかベンチ席15席）、新聞・雑誌コーナー 学習コーナー（学習席7席、パソコン利用可能席6席） ラウンジコーナー（学習席18席、インターネット利用席2席、CD視聴席3席） グループ学習席（10席）、DVD視聴席2席（2名用、4名用）、閉架書庫、事務室 図書館資料自動貸出機（2台）、図書除菌機（1台）	
1 階 (子育て ひろば)	<table border="1" style="width: 100px; margin-bottom: 5px;"><tr><td>出入口</td></tr></table> 一般公開書架、図書館資料自動貸出機（1台）、図書除菌機（1台）	出入口
出入口		

### 港南図書館

4 階	閉架書庫
3 階	新聞・雑誌コーナー（5席）、読書コーナー（30席）、パソコン利用可能席（6席） 図書館ホール（50席）、授乳室、事務室
2 階	一般公開書架（36席）、対面朗読室、パソコン室（2席）、図書館資料自動貸出機（1台） 拡大読書器（1台）
1 階	貸出カウンター、児童コーナー（8席）、視聴覚コーナー（CD1台、LD・DVD2台） インターネット利用コーナー（2席）、図書館資料自動貸出機（2台）、図書除菌機（1台）

## 区立図書館沿革

### 麻布図書館

- 明治44年 東京市立麻布簡易図書館として南山小学校敷地内に開設。  
大正2年 書庫を開放、安全接架（開架）式図書館となる。  
昭和25年 港区に移管、現在名称となる。  
昭和48年 現在地に新築移転する。  
平成21年 3月、改築のため、休館する。  
5月 代替施設「麻布図書サービスセンター」を開設する。  
平成26年 6月 代替施設「麻布図書サービスセンター」を閉鎖する。  
7月 現地改築し、あっぱい麻布を併設する。

### 赤坂図書館

- 明治45年 東京市立赤坂簡易図書館として開設する。  
昭和27年 区立氷川図書館として再開する。  
昭和38年 赤坂9丁目に新築移転し、名称を区立赤坂図書館として開設する。  
平成9年 南青山1-5-15に移転する。  
平成19年 南青山1-3-3 青山一丁目スクエア内に移転する。

### 三田図書館

- 昭和34年 区政10周年記念事業として、南海小学校跡地に新築開設する。  
昭和35年 特別資料室を併設する。  
昭和54年 特別資料室をみなと図書館へ移転。  
昭和57年 現地改築し、港郷土資料館を併設する。  
平成30年 港郷土資料館が閉館となる。（白金台に郷土歴史館として開館する。）

### 高輪図書館

- 昭和42年 三田図書館高輪分室として、高輪支所内に開設する。  
昭和45年 高松中学校敷地内に新築移転し、名称を区立高輪図書館として開設する。  
平成7年 高輪コミュニティーぷらざ内に改築移転する。  
平成23年 高輪子ども中高生プラザ3階に高輪図書館分室を開設する。

### みなと図書館

- 昭和54年 区政30周年記念事業として、中央図書館的機能をもって新築開設する。  
三田図書館から資料室を移転する。  
平成15年 資料室を廃止、参考資料コーナーとして開設。  
一部資料（古地図等）は港郷土資料館へ移管する。

### 港南図書館

- 平成8年 区政50周年記念事業として、港南地区に新築開設する。

## (5) 郷土歴史館

### 施設概要

開設年月日	平成30年11月1日
敷地面積	11,173.17㎡
建築面積	2,823.16㎡
延床面積	15,155.20㎡
構造	SRC造地下1階、地上6階、搭屋4階
併設施設	がん在宅緩和ケア支援センター、子育てひろばあっぴい白金台 乳幼児一時預かりあっぴい白金台、みなと保育サポート白金台 白金台学童クラブ、白金台区民協働スペース 白金台駅自転車駐車場

### 施設内容

6階	文化財係事務室
5階	収蔵庫
4階	常設展示室、旧講堂、ギャラリー、休憩室、講座室、収蔵庫
3階	常設展示室、旧院長室、旧次長室、図書室、休憩室、収蔵庫
2階	特別展示室、コミュニケーションルーム、ガイダンスルーム、 ミュージアムショップ
1階	カフェ、学校歴史資料展示室、収蔵庫
地下1階	資料処理室、収蔵庫、トラックヤード

### 開館時間

午前9時00分～午後5時00分（土曜日のみ午後8時00分まで）

### 休館日

毎月第3木曜日（祝日にあたる時はその前日）

年末年始 12月29日～1月3日 特別整理期間（年間15日以内）

### 観覧料

区分	常設展示室	特別展示室
大人	300円	1,500円（上限額）
小学生・中学生・高校生	100円	大人の観覧料の半額 （100円未満切捨て）
団体料金 （10人以上）	上記観覧料の10分の8に相当する額	
観覧料の免除対象	区内在住・在学の小学生・中学生・高校生 区内在住の65歳以上の高齢者 区内在住の障害者とその介助者（原則1名）	

注 未就学児は無料

## 指定管理者制度導入施設（学芸部分を除く）

指定管理者 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体

指定期間 平成30年11月1日から令和6年3月31日（5年5か月間）

## 郷土歴史館沿革

昭和57年	4月22日港区芝5-28-4三田図書館4階に「港区立港郷土資料館」開設
平成11年	「さわれる展示室」開室
平成18年	特別展「UKIYO Eー名所と版元ー」及び関連事業が東京文化財ウィーク2006で東京都教育委員会賞を受賞
平成19年	「さわれる展示室」改修
平成20年	特別展「悠久の旅人Ⅲー過去から、そして未来へー」が東京文化財ウィーク2008で東京都知事賞を受賞
平成30年	10月末で「港区立港郷土資料館」を閉館し、11月1日港区白金台4-6-2に「港区立郷土歴史館」開館

## (6) スポーツ施設

### スポーツセンター施設概要

	施設	主な種目
8階	競技場2	バドミントン
	競技場3	卓球
6・7階	ランニングコース (屋内・屋外)	ランニング、ウォーキング
5階	アリーナ	バスケットボール、バレーボール、バドミントン バトントワリング、体操
	サブアリーナ	バスケットボール、バレーボール、バドミントン パドルテニス、フットサル、バトントワリング 体操、吹矢
4階	武道場1	柔道、合気道、太極拳
	武道場2	剣道、空手道、なぎなた
	武道場3	弓道、アーチェリー
3階	競技場1	ダンス、バレエ、ヨガ、体操
	多目的室	ダンス、バレエ、ヨガ、体操
	トレーニングパーク	ウエイトマシン、カーディオマシン、スタジオレッスン
	プール	25m×6コース、25m×2コース（歩行用）、13m×7m (小プール)、ジャグジー

利用時間 午前8時30分～午後10時30分  
※ 団体利用は、午前9時から午後10時まで、2時間枠で利用できます。

休館日 毎月第1月曜日（祝日、振替休日にあたるときはその翌日）  
年末年始 12月31日～1月3日  
※ 毎月第1、第3日曜日は、区民無料公開日  
（区民以外の方は、有料で利用できます）  
※ 毎月第2、第4土曜日は、小・中学生及び高校生は無料

#### スポーツセンター・運動場・武道場利用方法

利用方法は、個人利用・登録団体利用に区分されます。

##### ア スポーツセンター個人利用

在住・在勤・在学等の個人で登録し、プール、トレーニングパーク等が利用できます。

##### イ 運動場（テニスコート）登録個人利用

在住・在勤・在学等の個人で登録し、利用できます。

##### ウ スポーツセンター・運動場（野球・フットサル等）・武道場登録団体利用

在住・在勤・在学等の団体（10名以上）で登録し、利用できます。

#### 指定管理者制度導入施設

指定管理者 ピーウォッシュ・アシックススポーツファシリティーズ・東急コミュニティー共同事業体

指定期間 令和2年7月1日から令和6年3月31日（3年9か月間）



## スポーツ施設一覧表

令和3年4月1日現在

施設名		所在地	電話	敷地面積	延床面積	備考
スポーツセンター		芝浦1-16-1 (みなとパーク 芝浦3階~8階)	3452-4151	— ㎡	20,308.90 ㎡	競技場、武道場、プール等
麻布運動 場	野球場	南麻布5-6-33	3446-6879	6,171.00	547.03	1面 夜間照明設備
	庭球場			2,888.00		4面 //
青山運動 場	野球場	南青山2-21-12	3405-8383	5,114.00	306.08	1面 //
	庭球場			1,265.00		2面 //
芝浦中央 公園運動 場	庭球場	港南1-4-1	3450-6343	2,697.00	182.47	4面 //
	フットサル場 (多目的運 動場)			1,037.00		フットサル場(多目的運動場)1面 壁打コート2面 夜間照明設備
芝給水所 公園運動 場	サッカー場 (多目的 運動場)	芝公園3-6-7	3431-2177	11,062.35	381.00	1面 夜間照明設備
芝公園多目的運動場 (アクアフィールド 芝公園)		芝公園2-7-2	5733-0575	4,453.63	1,105.74	プール(50m×8コース、7/1~9/15) 子どもプール(7/1~9/15) フットサル場3面(9/26~6/15) 夜間照明設備
埠頭少年野球場		海岸3-14-34	3451-3956	4,459.00	190.00	1面 夜間照明設備
氷川武道場		赤坂6-6-14	5561-7829	—	346.04	畳・板敷兼用
港南小学校屋内プール		港南4-3-28	5460-9506	—	1,026.00	25m温水プール
本村小学校屋内プール		南麻布3-9-33	5420-0980	—	1,222.00	//
赤坂小学校屋内プール		赤坂8-13-29	3404-2943	—	1,037.00	//
御成門中学校屋内プール		西新橋3-25-30	3438-3494	—	894.00	//
高松中学校屋内プール		高輪1-16-25	3442-5278	—	1,173.00	//
高陵中学校屋内プール		西麻布4-14-8	5464-7749	—	1,083.00	//
お台場学園港陽中学校 屋内プール		台場1-1-5	5500-2665	—	1,085.00	//
江戸川河川敷グラウンド		埼玉県三郷市新和 4丁目地先	連絡先 スポーツセンター 3452-4151	—	—	野球場3面(民間借上施設)
芝浦南ふ頭公園運動広 場 (かいがんばん~く)		海岸3-33-20	連絡先 スポーツセンター 3452-4151	4,237.04	—	少年野球場(多目的運動場)1面 少年サッカー場(フットサル場・多 目的運動場)1面 サッカー場(多目的運動場)1面

注1 芝給水所公園、芝公園多目的運動場及び埠頭少年野球場の敷地面積については、管理事務所等含む

注2 運動場及び少年野球場の延床面積については、管理事務所部分

## (7) 教育センター

### 施設概要

鉄筋コンクリート造 14階建の一部 共有部含む面積 延 2572.45 m<sup>2</sup>

階数	室名
4階	研修室、相談室、教育関連資料室 等

### 開館時間

午前9時00分～午後5時00分

### 休館日

土曜、日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

## (8) みなと科学館

### 施設概要

鉄筋コンクリート造 14階建の一部 専有面積 延 1280 m<sup>2</sup>

開設 令和2年4月1日

階数	室名
1階	常設展示コーナー、多目的ロビー、実験室
2階	プラネタリウムホール

### 開館時間

午前9時00分～午後8時00分

### 休館日

毎月第2月曜日（祝日にあたる時はその翌日）

年末年始 12月29日～1月3日 臨時休館日（年間10日程度）

## プラネタリウムホール使用料

### 個人利用の場合

区分	一般投影		特別投影
	1回利用券	年間利用券	
大人	600円	2,000円	2,000円（上限額）
小学生・中学生・高校生	100円	300円	大人の使用料の半額
団体料金 (20人以上)	上記使用料の10分の8に相当する額	—	上記使用料の10分の8に相当する額
使用料の免除対象	区内在住の65歳以上の者 区内在住の障害者とその介助者(原則1名)	—	区内在住の65歳以上の者 区内在住の障害者とその介助者(原則1名)

### 貸切利用の場合

1回（1時間以内）	58,000円
使用料の免除対象	区内の幼稚園・小学校・中学校・保育所・認定こども園 指定する福祉団体
使用料の減免（1/2）対象	区外の幼稚園・小学校・中学校・保育所・認定こども園 官公署・公益法人

### 指定管理者制度導入施設

指定管理者 トータルメディア・東急コミュニティーみなと科学館運営グループ

指定期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日（5年間）

### 13 教育委員会発行の主な刊行物

- (1) 港区の教育                      年度毎に発行      教育長室
- (2) 港区の学校保健                年度毎に発行      学務課
- (3) 郷土歴史館刊行物

有 料 刊 行 物 名	発行年月	頒 価	頒布場所 <sup>注</sup>
		円	
赤坂氷川神社・御用祭と氷川山車	S62. 3	500	郷土歴史館
周光山濟海寺蔵 外国書願留	62.12	1,200	
増上寺子院群 光学院・貞松院跡 源興院跡	63. 3	7,000	区政資料室
研究紀要 1	H 2. 7	1,300	
研究紀要 2	5. 3	1,300	
研究紀要 3	7. 3	1,300	
研究紀要 6	13. 3	1,300	
研究紀要 7	15. 3	2,000	
研究紀要 9	19. 3	1,000	
研究紀要 10	20. 3	1,000	
研究紀要 11	21. 3	800	
研究紀要 12	22. 3	1,300	
研究紀要 14	24. 3	900	
研究紀要 15	25. 3	800	
研究紀要 16	26. 3	800	
研究紀要 17	27. 3	800	
研究紀要 18	28. 3	800	
研究紀要 19	29. 3	600	
研究紀要 20	30. 3	600	
港区立郷土歴史館研究紀要 1	R 3. 3	800	
近代日本を支えた人々(写真集)	H 3. 3	1,500	
文化財調査集録 第1集	4. 3	1,300	
文化財調査集録 第2集	6. 3	1,300	
文化財調査集録 第3集	8. 3	1,300	
文化財調査集録 第4集	10. 3	1,300	
文化財調査集録 第5集	12. 3	1,300	
文化財調査集録 第6集	14. 3	500	
港区の古文書1(芝新銭座町御高札物揚場諸事記録)	7. 3	1,000	
港区立郷土資料館所蔵 文書目録	8. 3	1,300	
港区の歴史的建造物	18. 3	1,000	*
港区文化財保護条例施行30周年記念誌 港区指定文化財	20.10	2,000	*
開国150周年記念誌 江戸の外国公使館	17. 3	1,500	*
港区指定文化財資料 屋舗五方相對替一件	17. 1	1,000	
港区立郷土歴史館常設展示図録	R 3. 3	1,000	*
平成13年度特別展図録 色と人をめぐる文化誌	H13.10	800	
平成14年度特別展図録 江戸動物図鑑一出会う・暮らす・愛でる一	14.10	1,000	*
平成14年度特別展図録 中臺瑞真一周忌追悼展	15. 3	500	
平成15年度特別展図録 大名の家づくりとその暮らし	15. 5	200	
平成18年度特別展図録 UKIYO-E 一名所と版元一	18.10	1,300	*
平成19年度特別展図録 東京ミッドタウン前史赤坂檜町の三万年	20. 2	1,200	*
平成22年度特別展図録 江戸図の世界	22.10	1,200	*
平成23年度特別展図録 愛宕山 一江戸から東京へ一	23.10	1,000	*
平成24年度特別展図録 江戸の大名菩提寺	24.10	1,000	*
平成30年度特別展図録 港区指定文化財 一悠久の旅人一	30.11	1,100	*
令和元年度特別展図録 港区と考古学	R元. 7	1,100	*
令和元年度特別展図録 日本・オーストリア国交のはじまり	元.10	1,200	*
令和2年度特別展図録 1964年東京オリンピックと都市の交通	2. 3	1,000	*
令和2年度特別展図録 港区と皇室の近代	2.10	1,000	*
令和3年度特別展図録 江戸の武家屋敷 一政治・生活・文化の舞台一	3. 3	1,000	*
幕末・明治期古写真集 ~名所・旧跡、そして人びと~	H25. 3	1,500	*
後久洋家具店製作家具図面集	26. 3	1,300	
民俗資料目録 第1集一大工道具 I一	13. 3	1,300	
港区考古学ブックレット1 伊皿子貝塚と港区の貝塚	14. 3	700	
港区考古学ブックレット3 台徳院霊廟跡の考古学	21. 3	500	
港区考古学ブックレット4 港区の先史時代 II 港区の弥生時代	24. 3	600	
港区文化財のしおり	R 2. 1	800	*

注 「\*」印は各地区総合支所でも頒布

有 料 刊 行 物 名	発行年月	頒 価	頒布場所 <sup>注</sup>
		円	郷土歴史館 区政資料室
歴史散歩みなど	(毎年1回)	500	*
港区人物誌「一」 尾崎紅葉	H15.10	500	
港区人物誌「二」 永井荷風	17. 3	300	
港区人物誌「三」 高橋是清	19. 3	500	
港区人物誌「四」 齋藤茂吉	22. 3	500	
港区人物誌「五」 ジョサイア コンドル	R元. 8	500	
増補 写された港区 一 (芝地区編)	H17. 3	700	*
増補 写された港区 二 (高輪地区編)	18. 3	500	*
増補 写された港区 三 (麻布地区編)	19. 3	500	*
増補 写された港区 四 (赤坂地区編)	20. 3	600	*
増補 港区近代沿革図集 赤坂・青山	18. 3	1,600	*
増補 港区近代沿革図集 芝・三田・芝浦	19. 3	1,600	*
増補 港区近代沿革図集 高輪・白金・港南・台場	20. 3	1,800	*
増補 港区近代沿革図集 新橋・愛宕・虎ノ門・芝公園・芝大門・ 浜松町・海岸	21. 3	1,700	*
増補 港区近代沿革図集 麻布・六本木	22. 3	1,700	*
増補 港区近代沿革図集 総索引	23. 3	700	*

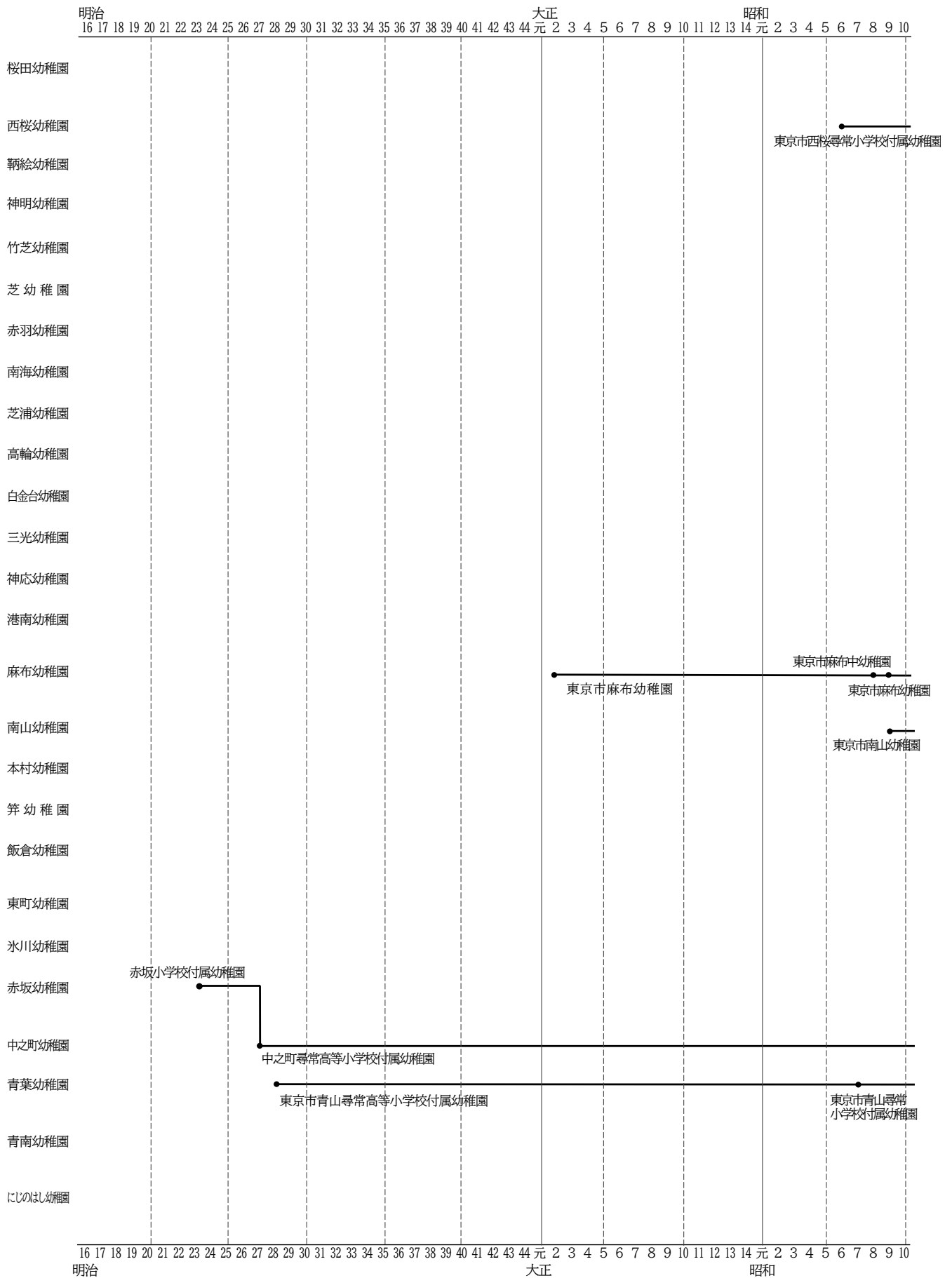
注 「\*」印は各地区総合支所でも頒布

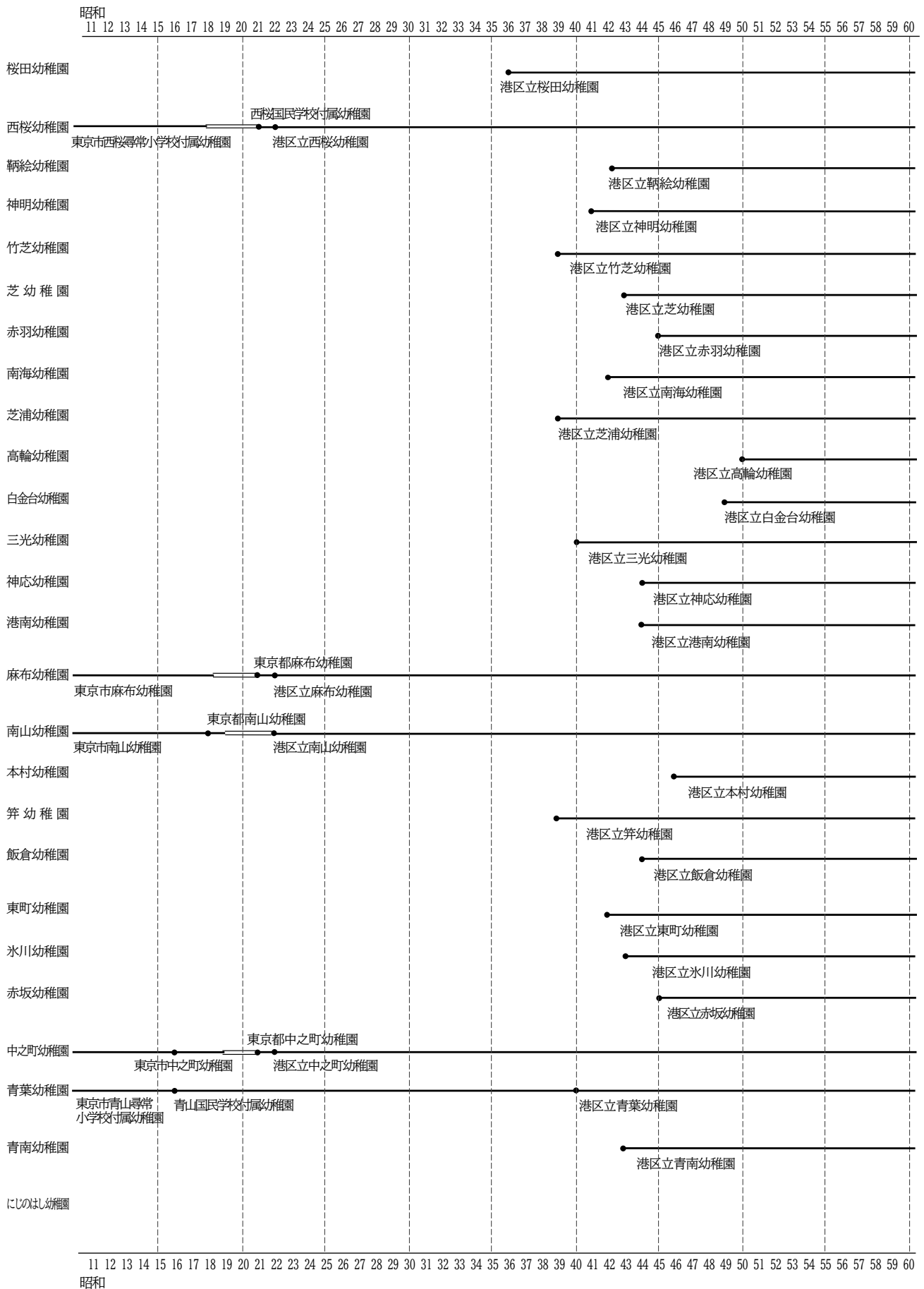
無 料 刊 行 物 名	発行年月	配布場所
歴史館ニュース	(毎年3回)	郷土歴史館
歴史館ファイル	(毎年1回)	
近代洋風建築ウォッチング	H 5.9	
港区埋蔵文化財包蔵地(遺跡)分布図	(毎年1回)	
埋蔵文化財保護の手引き(改訂版)	H30.7	

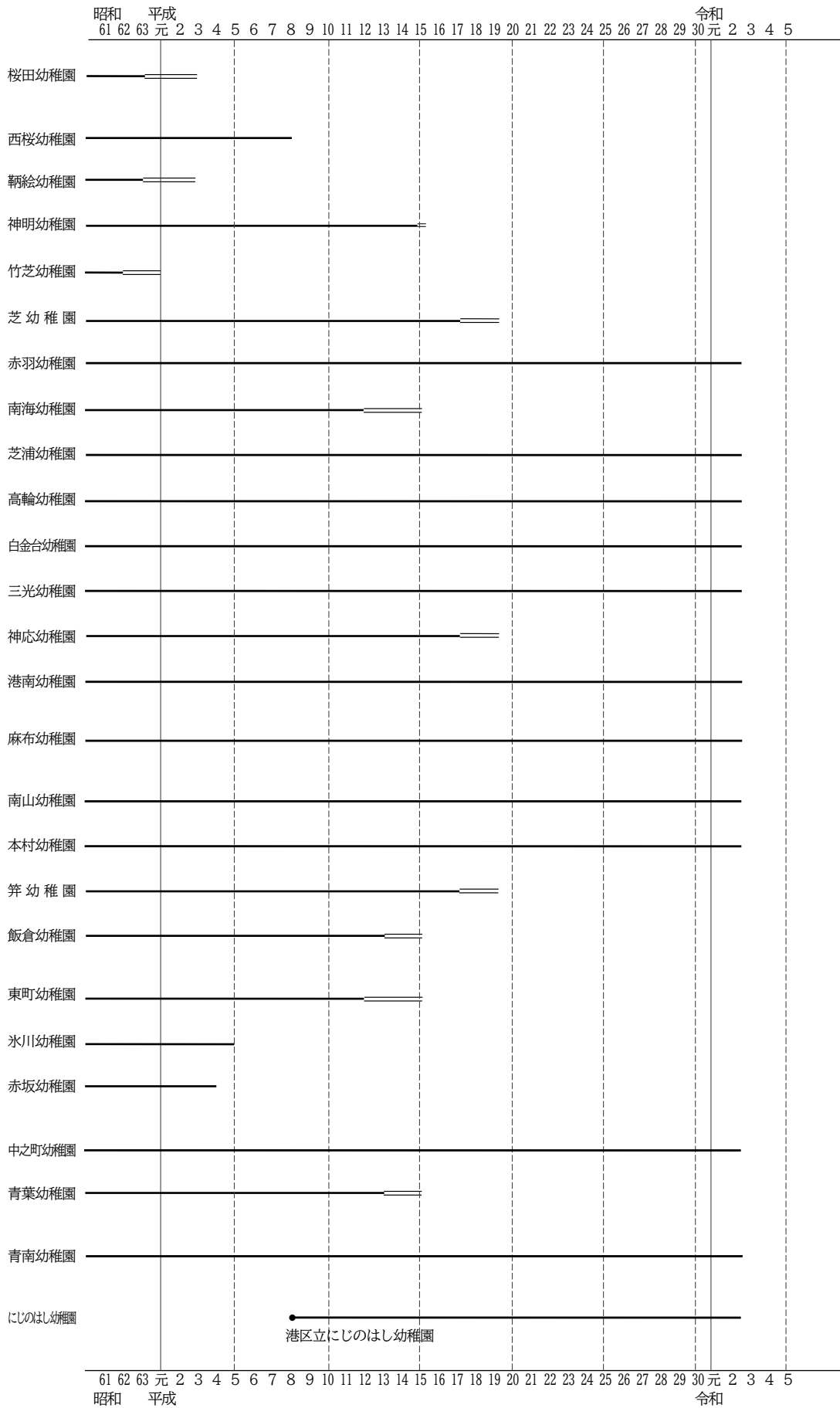
閲 覧 刊 行 物 名	発行年月	閲覧場所
港郷土資料館館報 1~36	(毎年1回)	郷土歴史館
港区指定文化財 昭和54年度~令和2年度	(毎年1回)	
港区埋蔵文化財調査年報 1~16	(毎年1回)	
港区文化財調査年報 1	(毎年1回)	
狩野一信筆 五百羅漢図	S58. 1	
わたしたちの伊皿子貝塚遺跡	59. 3	
麻布山善福寺蔵 亜墨利加ミニストル旅宿記	59. 3	
港区の職人	H元. 1	
庶民の暮らしと民間信仰	4. 1	
研究紀要 4	9. 2	
研究紀要 8	17. 3	
研究紀要 13	23. 3	
江戸前の海民	12. 3	
平成2年度特別展解説書 家康入府	3. 2	
平成7年度特別展解説書 魚影を追って	7.10	
平成8年度特別展解説書 都市と医療~病に立ち会った人々~	8.11	
平成11年度特別展図録 台場-内海御台場の構造と築造-	12. 1	
平成12年度特別展解説書 伊達騒動の時代	12.10	
平成21年度特別展図録 増上寺徳川家霊廟	21.10	
江戸大絵図 近世江戸城南地区の地域構成 (文政11年分間江戸大絵図より)『新修港区史』付図復刻版	16. 3	
港区考古学ブックレット2 伊万里・鍋島・薩摩	16.11	
三田寺町の江戸建築	21. 3	
佛日山東禪寺 最初のイギリス公使館跡に係る現況確認調査報告書	21. 9	
旧公衆衛生院修理報告書	R 2. 3	

# 14 港区立学校の変遷

## (1) 幼稚園

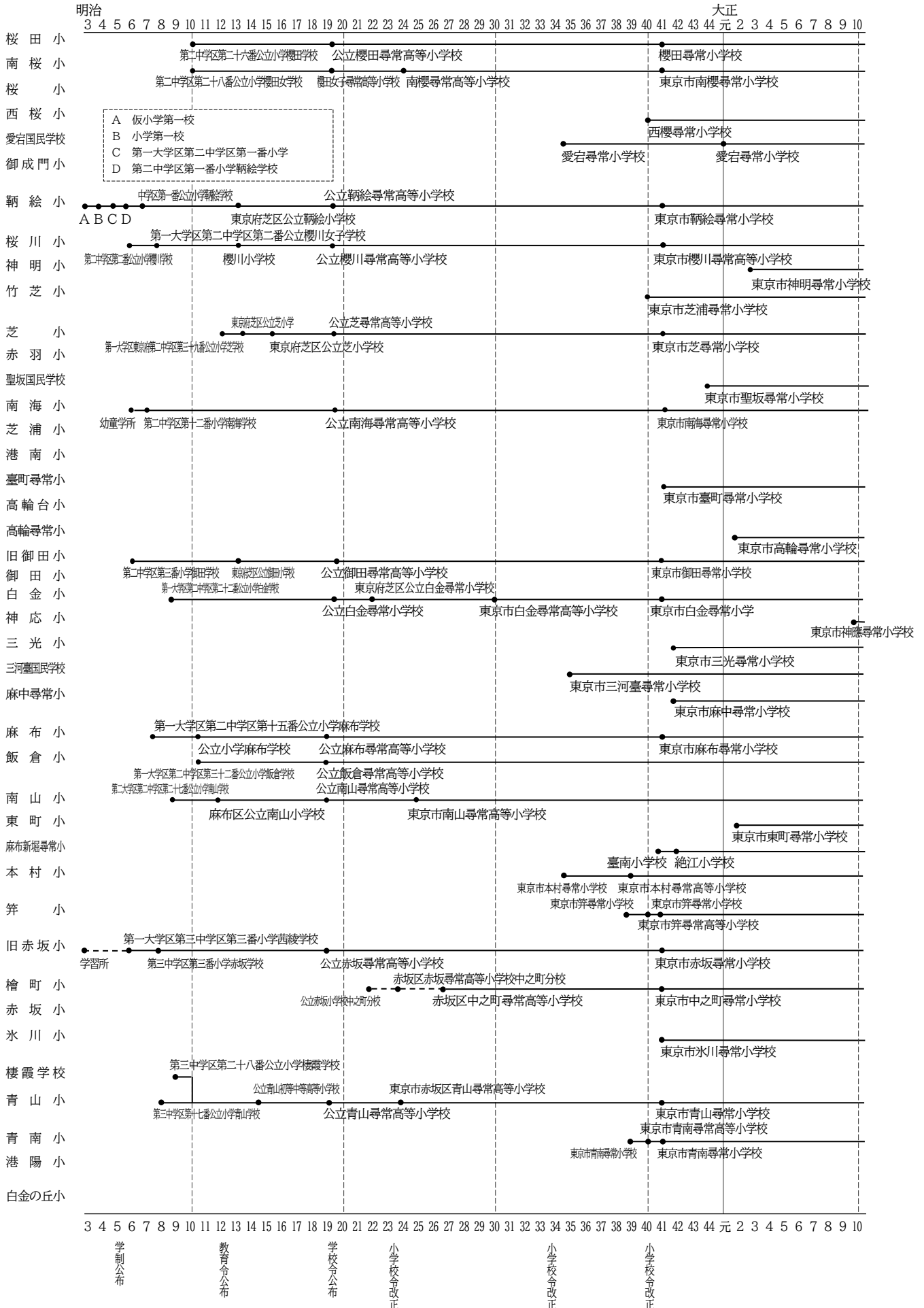




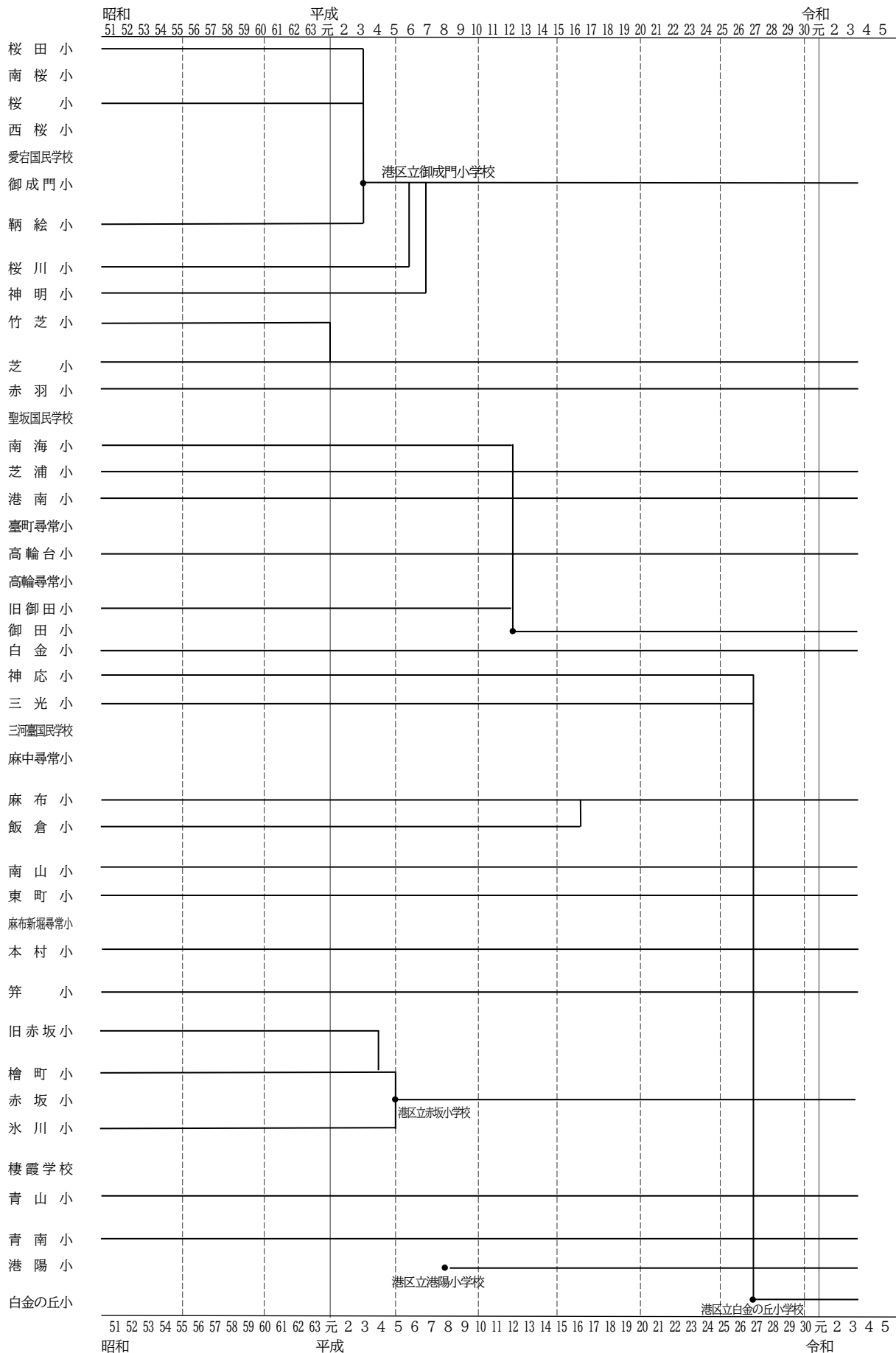




## (2) 小学校

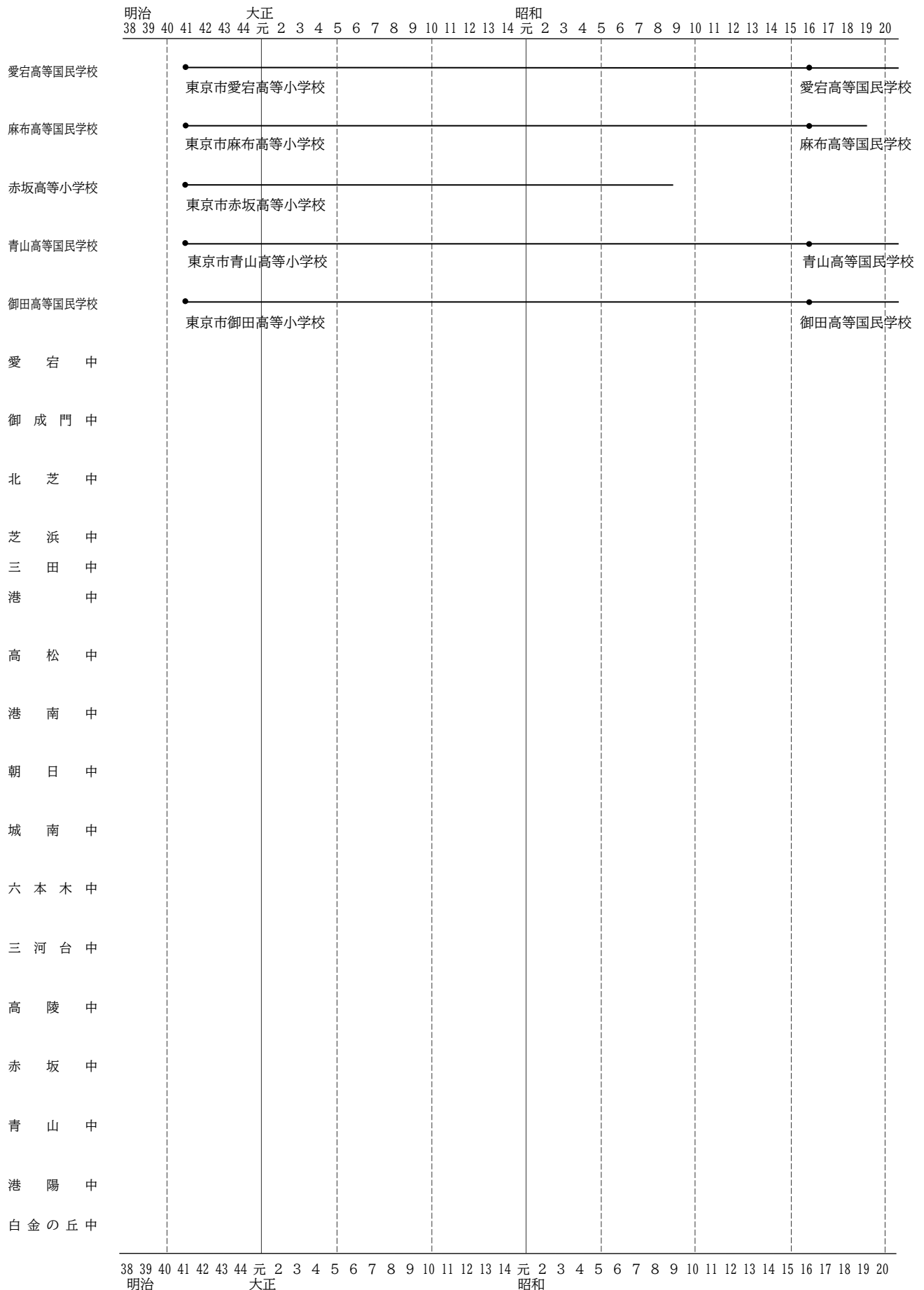




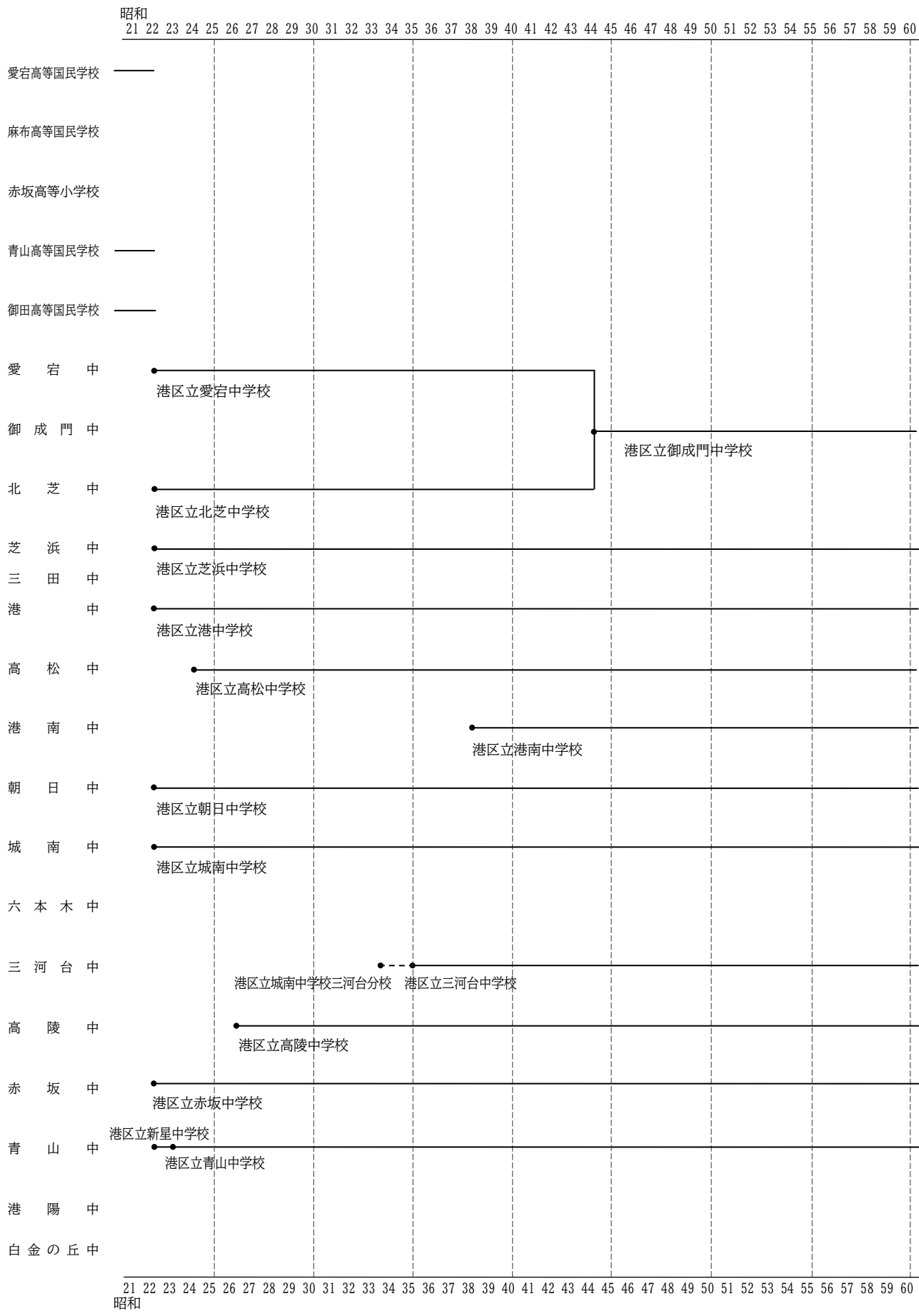


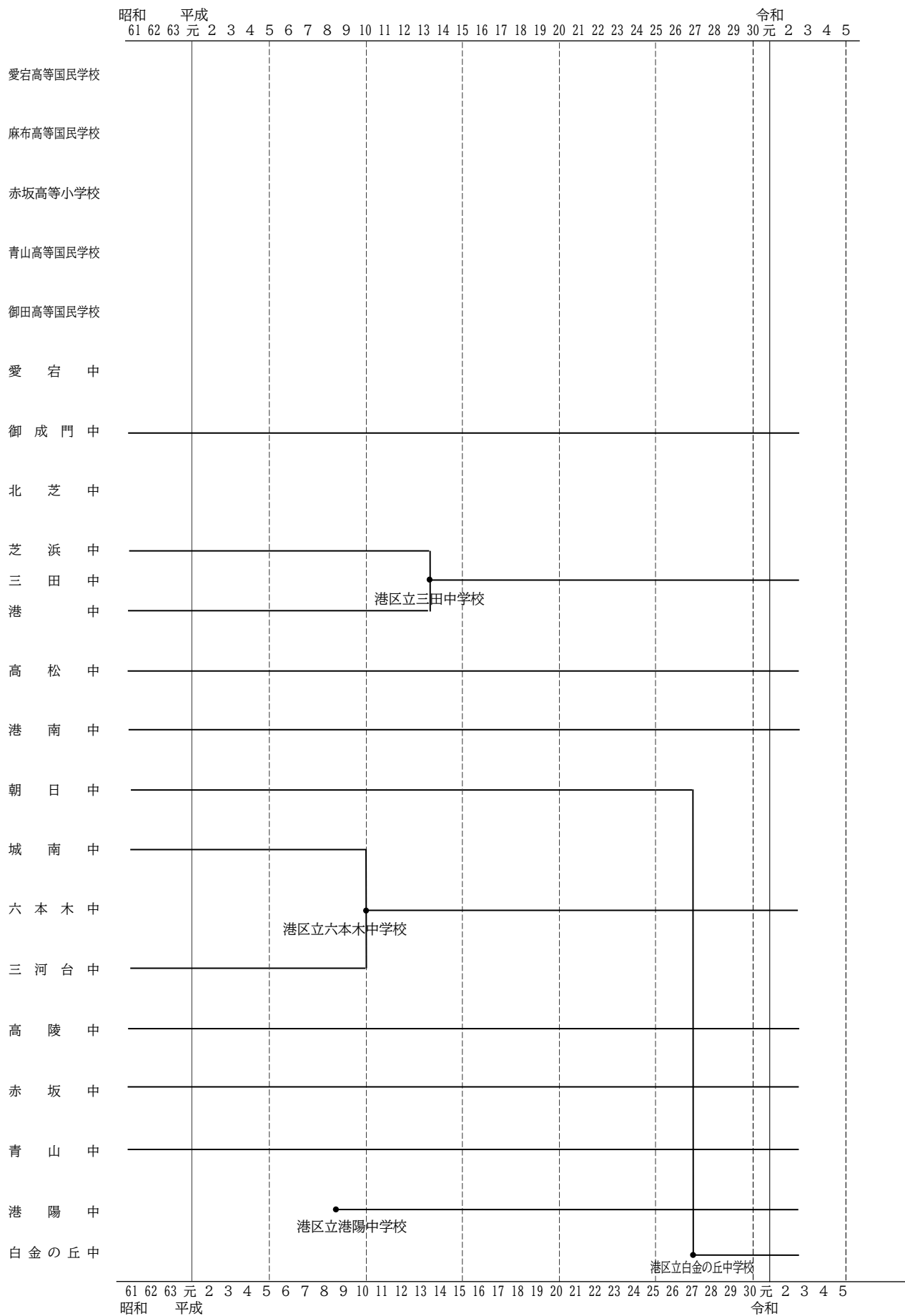
注 港区教育史上・下巻による

(3) 中学校



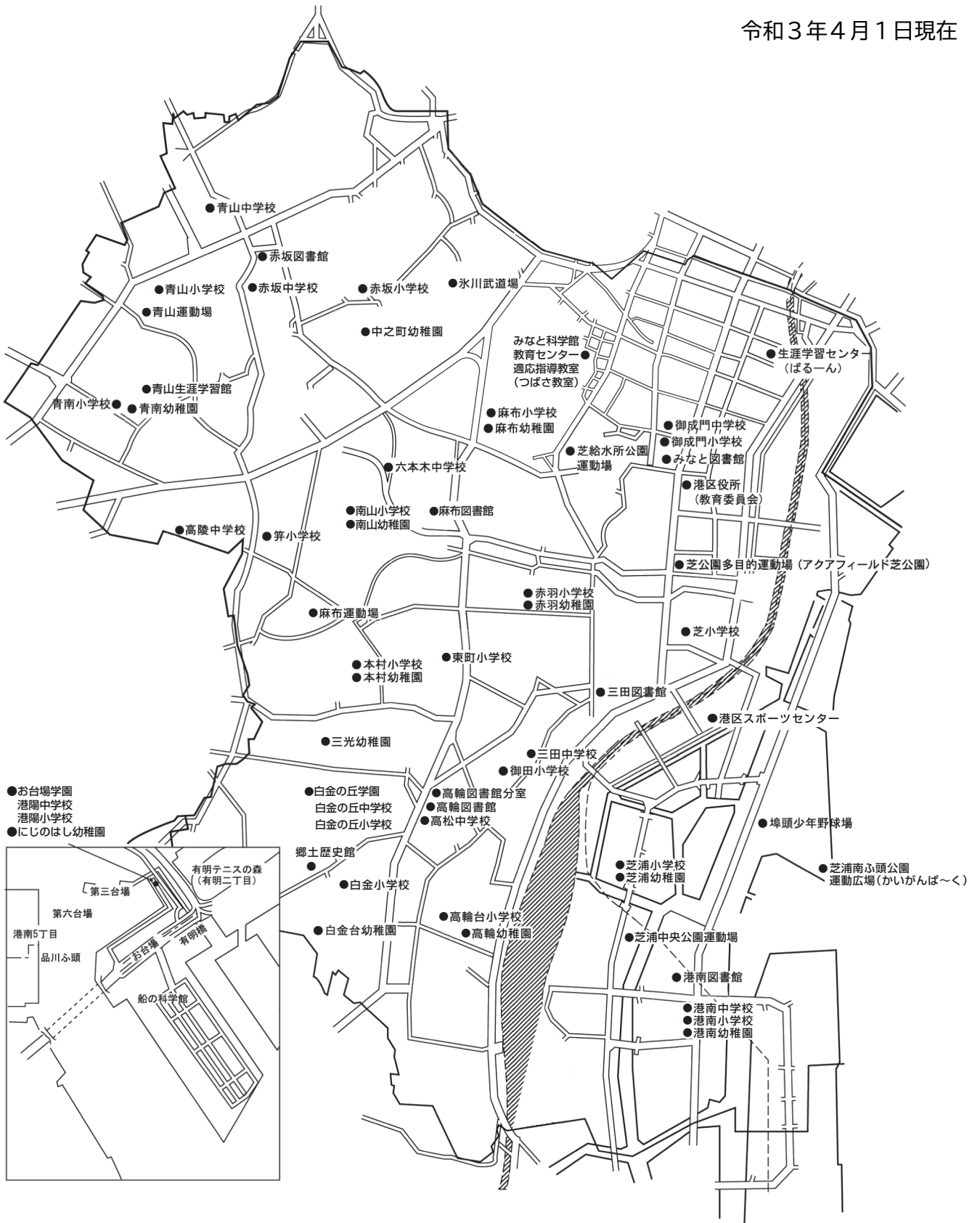
注 戦前の各高等学校、高等国民学校は、初等教育に属していたが、戦後の中学生に相当する年齢の生徒が在学したために掲載した。





# 区内教育施設所在図

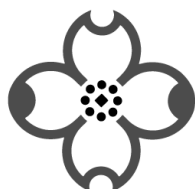
令和3年4月1日現在







区 の 木

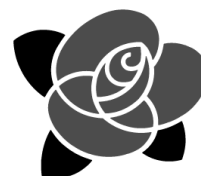


ハナミズキ  
ミズキ科

区 の 花



アジサイ  
ユキノシタ科



バラ  
バラ科



港区のマークは、昭和24年7月30日に制定しました。旧芝・麻布・赤坂の3区を一丸とし、その象徴として港区の頭文字である「み」を力強く、図案化したものです。

刊行物発行番号2021067-7220

港区の教育

令和3年度（2021年度）版事業概要

令和3年（2021年）8月発行

編集・発行

港区教育委員会事務局

教育推進部 教育長室

港区芝公園一丁目5番25号

電話 3578-2111（代）

<https://www.city.minato.tokyo.jp/>



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。  
この印刷物は、古紙を活用した再生紙を使用しています。